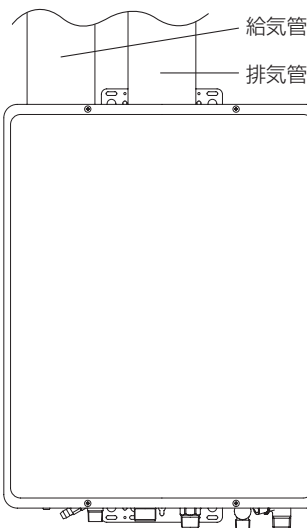
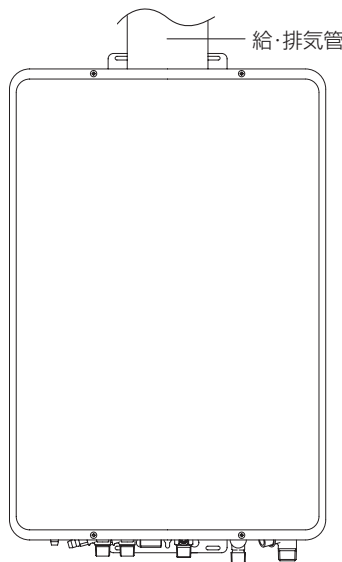
取扱説明書

ガスふろ給湯器

屋内設置型は特定保守製品

屋内設置型の機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」ですので、所有者登録と法定点検が必要です。
詳しくは19～22ページをご覧ください。

※屋内設置型は屋内に設置されている機器で、機器の上面に上図のような給気管・排気管があります。品名の一部に「FF」または「FFD」の付く機種が該当し、フロントカバーに張ってある銘板に「特定保守製品」と表示されています。銘板の位置は12ページの図をご覧ください。
※74ページの品名の一覧表のうち、赤文字で書かれたものが屋内設置型です。

ご愛用の皆様へ

このたびはガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。
●この製品は国内専用です。

Rinnai

家庭用

お使いになる前の準備

初めてお使いのとき

くわしくは 23ページ

初めて使うときは、次の準備が必要です。

① 給水元栓を全開にする
② 給湯栓を開け、水が出ることを確認する
③ 電源プラグをコンセントに差し込む
④ ガス栓を全開にする

時計を合わせる

くわしくは 24ページ

現在時刻を合わせます。
（現在時刻を合わせないと予約運転ができません）
※台所リモコン接続時のみ

おふろを入れる

自動運転で入れる

くわしくは 28ページ

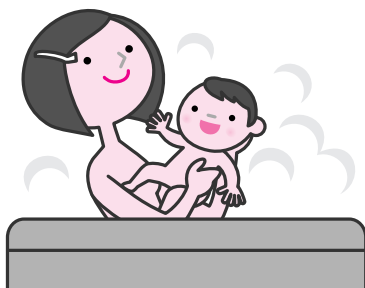
スイッチ、ポンで湯はりができ、湯はりが終わると音楽と音声でお知らせします。

湯量（水位）を調節する

くわしくは 31·33ページ

お好みに合わせて、おふろの湯量（水位）を設定して湯はりができます。

温度を調節する

くわしくは 35ページ

お好みに合わせて、おふろの温度を設定して湯はりができます。

保温時間を変更する

くわしくは 36ページ

おふろを保温する時間が変更できます。

給湯を使う

給湯温度を調節する

くわしくは 25ページ

シャワー・台所・洗面所などの
給湯温度を調節します。

優先スイッチの使いかた

給湯温度が調節できるリモコンを切り替えます。
※台所・増設リモコン接続時のみ

おふろに入って操作する

おふろをあつくする

くわしくは 37ページ

おいだき運転を行い、おふろをあつくします。

おふろをぬるくする

浴槽に約10リットル注水して、おふろをぬるくします。

お湯をふやす

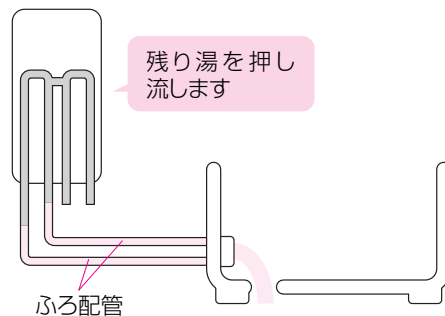
くわしくは 39ページ

設定温度のお湯を約20リットルふやします。

おふろから出たあとに

おふろの配管を洗浄する

くわしくは 41ページ

おふろのお湯を抜くと配管内に
残ったお湯を自動的に
排出します。
※全自動タイプのみ

便利な使いかた

▌お好きな時間におふろを入れる「予約運転」▌ •••くわしくは43ページ

※台所リモコン接続時のみ

▌リフレッシュにも効果がある「ゆらぎのシャワーを使う」▌ •••くわしくは45ページ

▌リモコン表示を節電する「セーブモード」▌ •••くわしくは42ページ

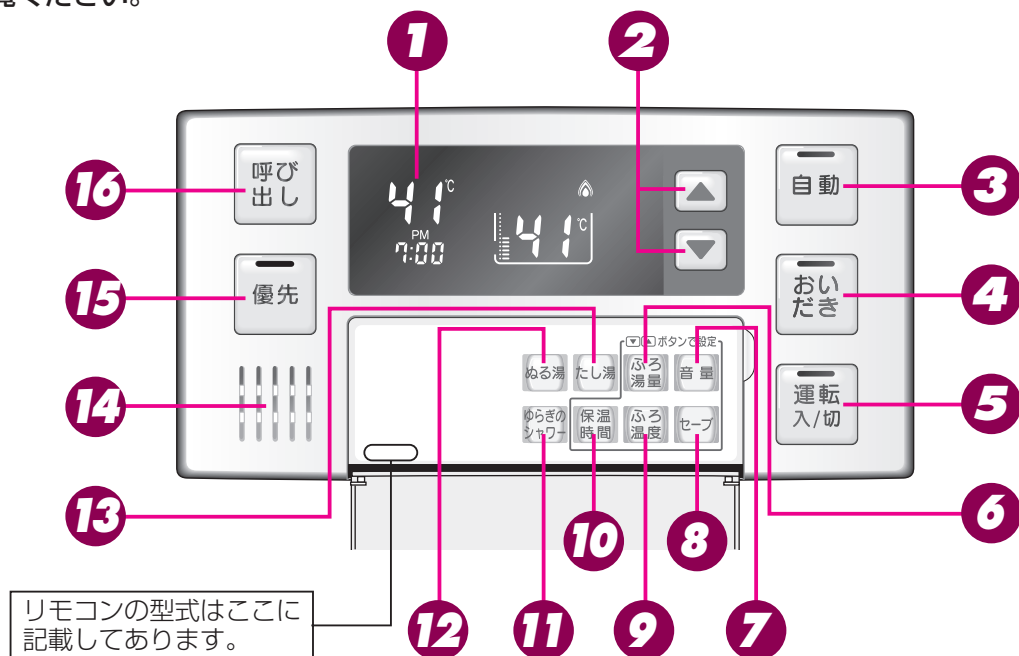
▌音声やメロディーの大きさ(音量)を変更する▌ •••くわしくは47ページ

▌増設リモコンの操作音を消す▌ •••くわしくは49ページ ※増設リモコン接続時のみ

詳 細 も く じ

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン（スイッチ）　（別売品　BC-120V）

● 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

1 表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

2 給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 自動スイッチ／ランプ（赤）
おふろに湯はりをするときに押します。
（28ページ参照）

4 おいだきスイッチ／ランプ（黄緑）
おふろのおいだきをするときに押します。
（37ページ参照）

5 運転スイッチ／ランプ（黄緑）
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」（表示画面・運転ランプ：点灯）にします。
どのリモコンで「入」「切」しても、すべてのリモコンの表示画面・運転ランプは同時に「点灯」「消灯」します。

6 ふろ湯量スイッチ
おふろへの湯はり量の設定を変えるときに使います。（31・33ページ参照）

7 音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ（音量）を変えるときに使います。（47ページ参照）

8 セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
（42ページ参照）

9 ふろ温度スイッチ
おふろの設定温度を変えるときに使います。
（35ページ参照）

10 保温時間スイッチ
おふろの保温時間を変えるときに使います。
（36ページ参照）

11 ゆらぎのシャワースイッチ
ゆらぎのシャワーを使うときに押します。
（45ページ参照）

12 ぬる湯スイッチ
おふろのお湯をぬるくしたいときに押します。
（38ページ参照）

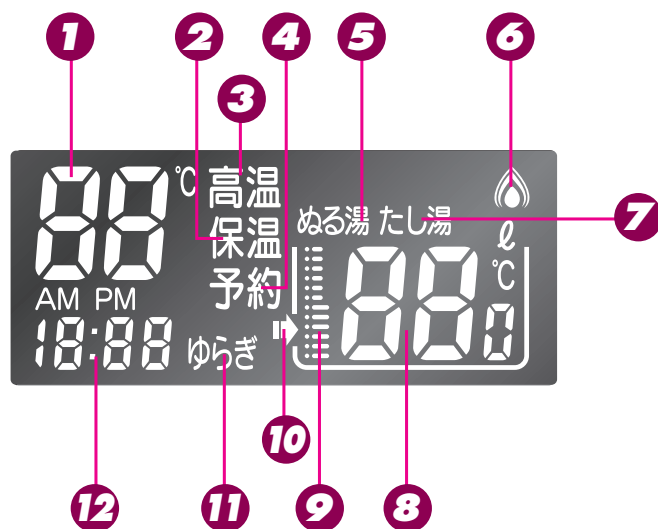
13 たし湯スイッチ
おふろのお湯をふやしたいときに押します。
（39ページ参照）

14 スピーカー
ここから音声が出ます。

15 優先スイッチ／ランプ（オレンジ）
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。
（27ページ参照）

16 呼び出しスイッチ
押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴ります。（このスイッチにランプはありません）
（40ページ参照）

浴室リモコン(表示画面)

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

1 給湯温度表示(単位℃を含む)
給湯温度のめやすを表示します。

2 保温表示
おふろのお湯を保温中に表示します。

3 高温表示(赤)
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

4 予約表示
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに表示します。

5 ぬる湯表示
ぬる湯運転中に点灯します。

6 給湯・ふろ燃焼表示(赤)
機器が燃焼しているときに点灯します。

7 たし湯表示
たし湯運転中に点灯します。

8 ふろ温度表示(単位℃を含む)
おふろの温度のめやすを表示します。
ふろ湯量表示(自動湯はりタイプのみ単位ℓを表示)
湯量設定時はふろ温度表示が湯量(水位)表示に変わります。

9 水位表示
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。
実際の浴槽での水位とは一致しません。

10 ふろ運転表示
自動・おいだき・たし湯・ぬる湯運転中およびふろの凍結予防運転中に点灯します。

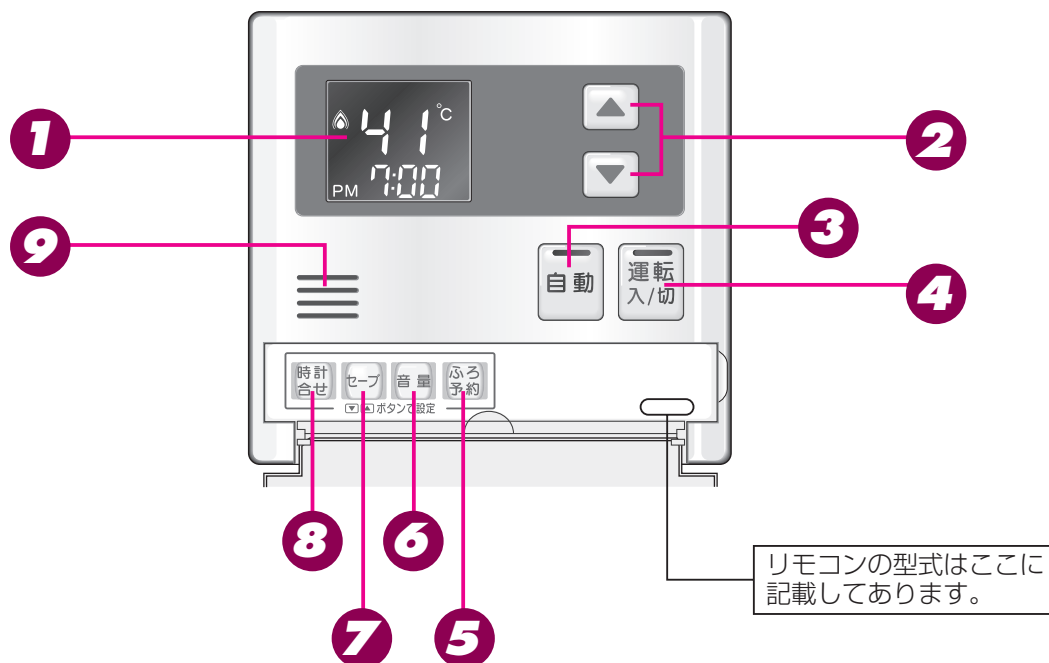
11 ゆらぎ表示
この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

12 時刻表示
現在時刻を表示します。(台所リモコン設置時のみ)
故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。(62ページ参照)

お願い
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン(スイッチ)　(別売品MC-121V)

● 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

1 表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

2 給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 自動スイッチ/ランプ(赤)
おふろに湯はりをするときに押します。
(28ページ参照)

4 運転スイッチ/ランプ(黄緑)
お湯を使うときやおふろに湯はりをするときは「入」(表示画面・運転ランプ:点灯)にします。どのリモコンで「入」「切」しても、すべてのリモコンの表示画面・運転ランプは同時に「点灯」「消灯」します。

5 ふろ予約スイッチ
ふろ自動湯はりの予約をするときに使います。
(43ページ参照)

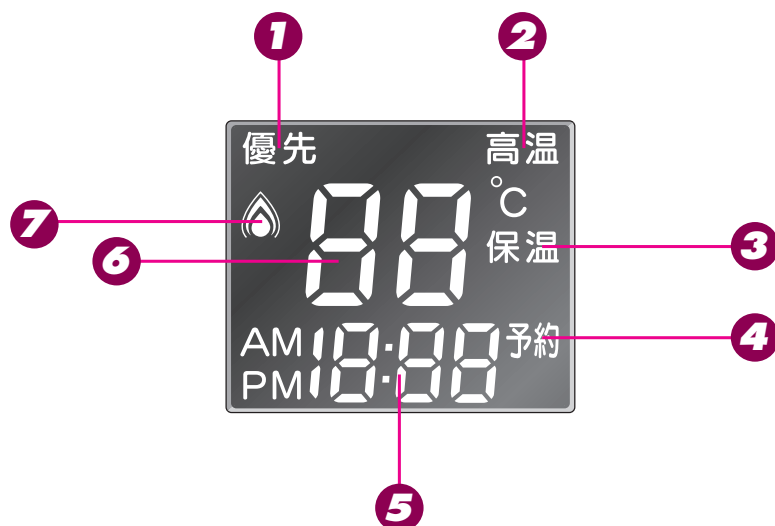
6 音量スイッチ
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるときに使います。(47ページ参照)

7 セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(42ページ参照)

8 時計合せスイッチ
リモコンの時計を合わせるときに使います。
(24ページ参照)

9 スピーカー
ここから音声が出ます。

台所リモコン(表示画面)

● スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
● 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

1 優先表示(オレンジ)
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

2 高温表示(赤)
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

3 保温表示
おふろのお湯を保温中に点灯します。

4 予約表示
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに点灯します。

5 時刻表示
現在時刻や予約時刻を表示します。

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。(62ページ参照)

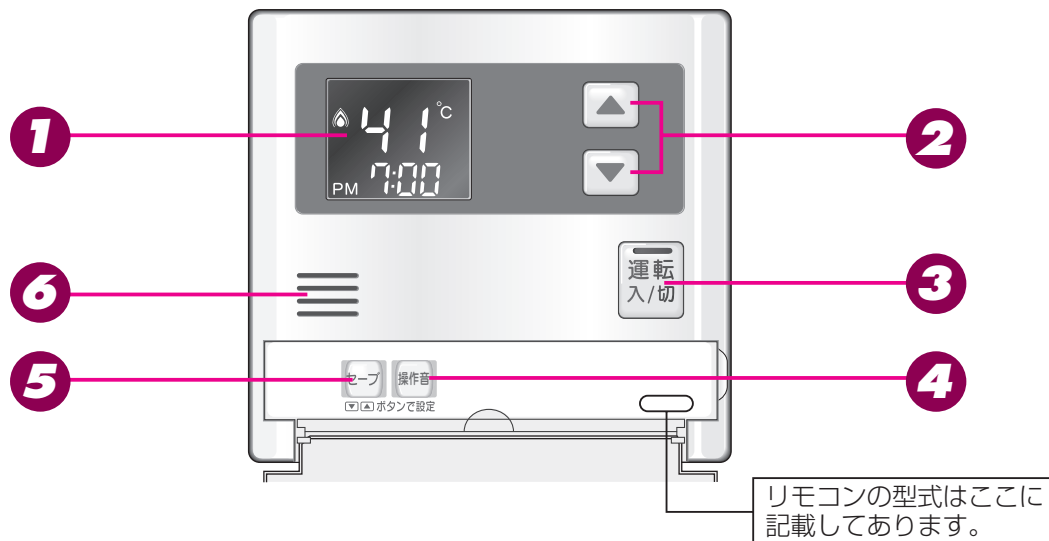
6 給湯設定温度表示 (単位℃を含む)
給湯温度のめやすを表示します。

7 給湯・ふろ燃焼表示(赤)
機器が燃焼しているときに点灯します。

お願い
• スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
• スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

増設リモコン(スイッチ) (別売品　SC-120)

● 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
● 上記型式以外のリモコンの使いかたについては、リモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

1 表示画面
お湯の温度や運転状態・時刻などを表示します。

2 給湯温度スイッチ
給湯温度を変えるときに押します。
また、その他の設定を変えるときにも使います。

3 運転スイッチ／ランプ(黄緑)
お湯を使うときは「入」(表示画面・運転ランプ：点灯)にします。どのリモコンで「入」「切」しても、すべてのリモコンの表示画面・運転ランプは同時に「点灯」「消灯」します。

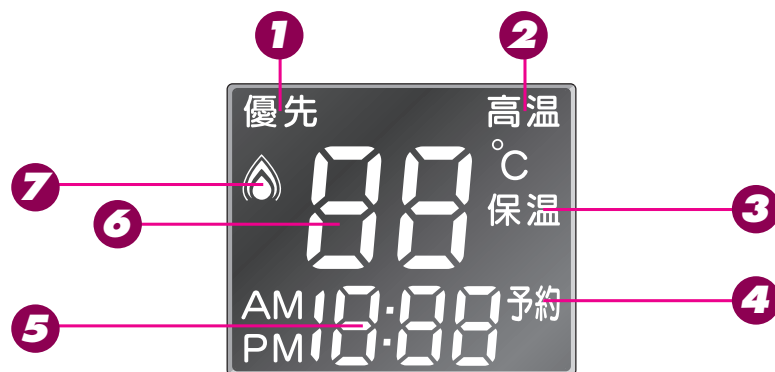
4 操作音スイッチ
操作音を消すときに使います。(49ページ参照)

5 セーブスイッチ
画面表示の節電設定を行うときに使います。
(42ページ参照)

6 スピーカー
ここから音が出ます。

お願い
• スピーカーの穴に水滴が入ると、音が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
• スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

増設リモコン（表示画面）

● スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
● 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

1 優先表示（オレンジ）
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

2 高温表示（赤）
給湯温度が60℃に設定されているとき点灯します。

3 保温表示
おふろのお湯を保温中に点灯します。

4 予約表示
ふろ自動湯はりの予約待機および予約運転しているときに点灯します。

5 時刻表示
現在時刻を表示します。

故障表示
機器や使用方法に不具合があったときに故障表示を表示し点滅します。（62ページ参照）

6 給湯温度表示（単位℃を含む）
給湯温度のめやすを表示します。

7 給湯・ふろ燃焼表示（赤）
機器が燃焼しているときに点灯します。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	⚠危険	⚠警告	⚠注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷　　害：　治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：　家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

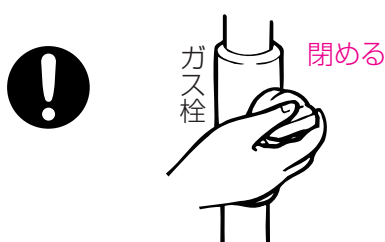
絵表示の意味

	一般的な危険 警告 注意		一般的な禁止		触れないこと
	ぬれ手禁止		分解禁止		必ず行うこと
	電源プラグを コンセントから抜く		必ずアース線を 接続する		

⚠危険

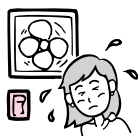
ガス漏れに気付いたときの処置

①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。 ➡ ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 ➡ ③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。

安全上のご注意

⚠危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

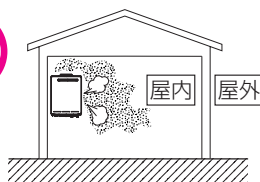
電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋外設置型の屋内設置禁止

屋外設置型を屋内や浴室内に設置して使用しないでください。

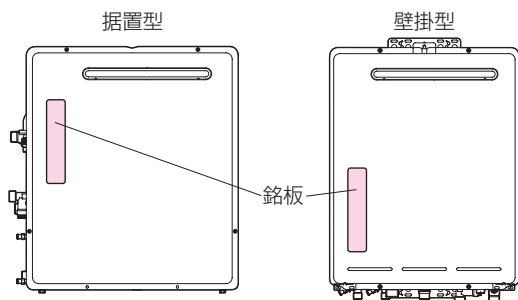
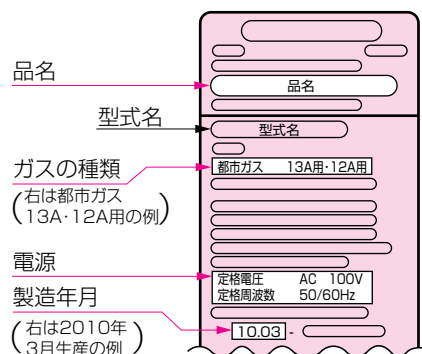
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

※74ページの品名の一覧表に黒字で記載されているものが屋外設置型です。

給排気筒の点検必要

屋内設置型の場合、給排気筒がはずれていたり、鳥の巣やススで詰まっていないか、ときどき点検してください。室内に燃焼排ガスが入って一酸化炭素中毒のおそれがあります。

⚠警告

機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類（ガスグループ）および使用する電源（AC100V・50/60Hz共用）に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合がありますので使用しないでください。

※下図は銘板の一例です。

この機器はAC100V（50/60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

安全上のご注意

⚠警告

工事は資格必要

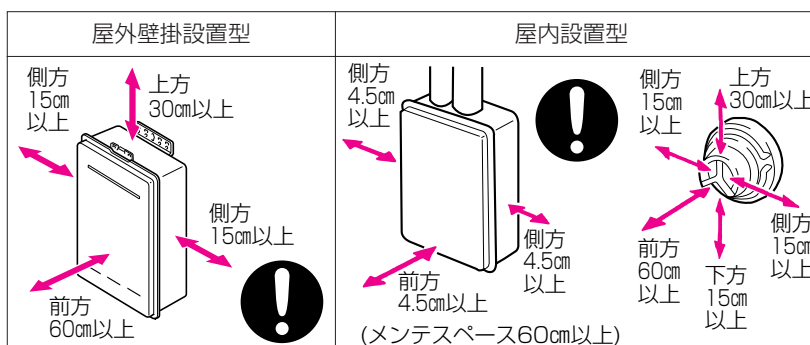
この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。

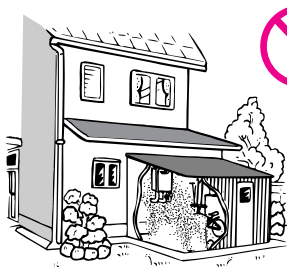
改造・分解は禁止

絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒のおそれがあります。また、火災の原因になります。

火災予防のために必ず守ること

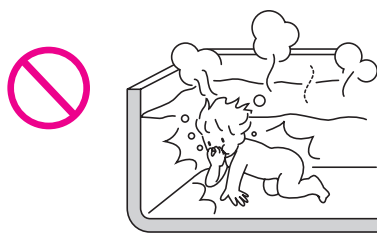
- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・給排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口・給排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。

- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。
- 機器や排気口・給排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。

囲い設置禁止

屋外用の機器を増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。

給排気筒トップに囲いをしない

増改築などによって給排気筒トップを屋内の状態にしたり、ビニールや波板などで囲いをしないでください。一酸化炭素中毒や火災の原因となります。

お子様に対する注意

おふろを沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながることがあります。入浴中お子様が浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。

屋内設置型機器の屋外設置禁止

機器には屋内設置型と屋外設置型があります。
※屋内設置型の機器を屋外や浴室内に設置して使用しないでください。
風で炎が機器の外にあふれて火災の原因になります。また、雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因になります。ただし、設置工事説明書に記載されている条件を満たしている場合は、パイプシャフト内に設置することもできます。詳しくは設置工事説明書をお読みください。

※74ページの品名の一覧表に赤字で記載されているものが屋内設置型です。

機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。

ガス事故防止のために

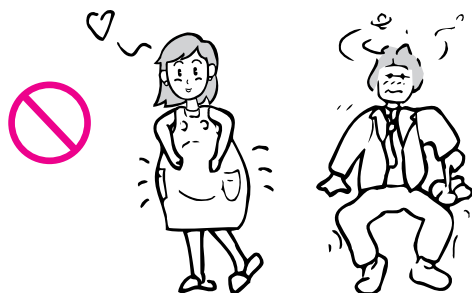
この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。

ソーラー接続禁止

この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをするおそれがあります。ソーラーシステムとの接続には、別売のソーラー対応ユニットをご使用ください。

ゆらぎのシャワー使用上の注意

- **次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります**

①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

安全上のご注意

⚠警告

やけど防止のために必ず守ること

● お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体にかけないでください。また、給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。

● シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。

● シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

● 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。

● 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。

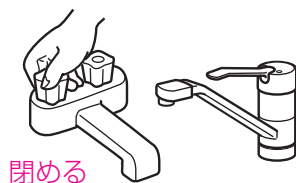
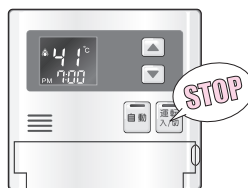
● おふろ沸かし（沸かし直し）時やおいだき運転中は、循環金具（循環口）付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだきしますので注意してください。

機器の異常に気付いたら

● 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用途中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。

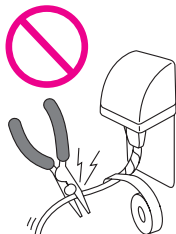
● 異常を感じたときは、「故障かな？と思ったら」(58～62ページ)に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。

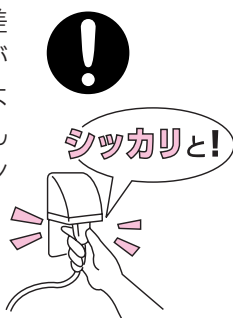
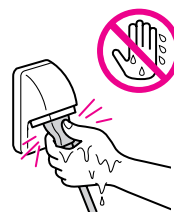
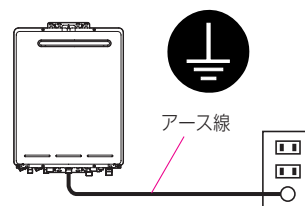
● 地震・火災などの緊急の場合は、直ちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。

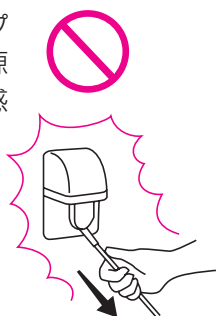
①給湯栓をすべて閉める。

②運転スイッチを「切」にする。

③ガス栓を閉める。

⚠警告

電気事故防止

- 電源ケーブルを切断して延長はしないでください。電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。

- 電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。

- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電のおそれがあります。

- この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。

アース線

- 電源ケーブルを引っぱって電源プラグを抜かないでください。電源ケーブルを引っぱると破損して感電や火災の原因になります。

⚠注意

ご使用上の注意

- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。

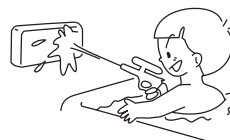
- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

 必ず行うこと
 一般的な禁止
 ぬれ手禁止
 触れないこと
 必ずアース線を接続する

安全上のご注意

お願い

リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいたずらしないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

①機器は傾いて設置されていませんか？
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか？
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
⑥排気口や排気筒トップへの積雪や、屋根から落ちた雪で排気口や排気筒トップが閉塞されることはありませんか？不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- 屋内壁掛設置型の設置・移動および付帯工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後機器本体と給排気筒に右のような法定のステッカー（表示ラベル）を張ることになっていますので確認してください。もし右記のステッカーが張られていない場合は、施工店に確認してください。設置工事の不備による事故・故障は保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示	
工事事業者の氏名又は名称及び連絡先	TEL
監督者の氏名	
資格証の番号	
施工内容及び施工年月日	年　月　日

- この機器は海抜1,000mまで使用できます。1,000m以上で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

お願い

ご使用上の注意

● お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。

● 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。

● 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。

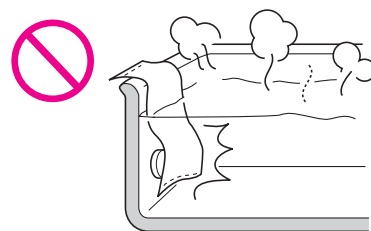
● 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

● 硫黄・酸・アルカリ・塩分を含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分ご参照ください。

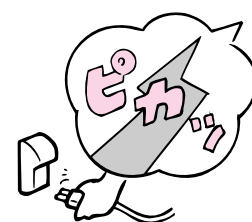
● 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりおふろ沸かしができません。

● 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理用には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。

● 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。

● 浴槽の循環金具（循環口）をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

雷が発生したときの注意

● 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。（またはブレーカーを落とす）雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

● 雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグが濡れていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。

電源プラグをコンセントから抜く

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

以下19～22ページの内容は、屋内設置型の機器だけが対象となります。

長期使用製品安全点検制度について

- 長期使用製品安全点検制度とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品の経年劣化による重大事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

特定保守製品について

- **この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**
- 特定保守製品とは「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命又は身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第2条第4項）」として指定された製品です。

点検（有償）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するため、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第32条の14）。この機器のフロントカバーに表示してある点検期間になったら、忘れずに点検を受けてください。なお、法定の点検後も機器を使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。
- 上記点検は、点検の基準に機器が適合しているかどうかを確認するものであって、その後の安全を担保するものではありません。

機器への表示について

- 特定保守製品には、機器本体に特定保守製品・型式・特定製造事業者等名・製造年月・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示することになっています。機器のフロントカバーに上記項目が表示されていますので、確認してください。

※下図は表示の一例です。

所有者登録について

- 特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第32条の8第1項）。同梱の「所有者票」に記載して投函またはインターネットでご登録ください。聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。また、**引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合には、速やかに登録内容を変更することが求められています（同第2項）。速やかにリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。**
  リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120－493－110
- 販売事業者（特定保守製品取引事業者・販売店）は、お客様から所有者登録のための所有者情報のご提供を受けた場合、所有者票を送付するなどの方法でこの製品の製造事業者に所有者情報を提供することになっています。
- 所有者登録いただいた情報は消安法・個人情報保護法および当社規程により適切な安全対策のもとに管理し、リコール等製品安全に関する重要なお知らせや、点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

■所有者登録の方法

- 所有者票（返信ハガキ）でのご登録
  所有者票に記載して投函してください。
  紛失などにより所有者票が手元にない場合は、リンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。
  リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120－493－110
- インターネットでのご登録
  下記アドレスにアクセスし、画面の案内にしたがって登録してください。
  https://user.rinnai.co.jp/

点検の通知について

- この機器の所有者は製造事業者から点検期間の始まる時期に法定の点検通知を受けることになっています。
- 所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第32条の12）。

設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間※を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。

※設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（21ページの「設計標準使用期間の算定の根拠について」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機器ごとに設定されるものです（消安法第32条の3）。**保証書にある無償保証期間とは異なるものです**のでご注意ください。

長期使用製品安全点検制度に関するお願い

設計標準使用期間の算定の根拠について

- この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、給湯部分についてはJIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に、ふろ部分については（社）日本ガス石油機器工業会規格JGKAS C 301「家庭用ガスふろがま・石油ふろがまの標準使用条件及び加速モード並びにその試験条件」の「4. ふろがまの標準加速モード及び試験条件」に、それぞれ従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

給湯の標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	洗面・台所・ 湯はり・シャワー
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V·50-60Hz
給水温度	15℃
出湯温度	40℃
1日使用量	456リットル
1日使用時間	1時間
1年使用日数	365日

ふろの標準使用条件

家族構成	4人世帯
用途	ふろの沸かし上げ・ ふろのおいだき
季節	中間期（春・秋）
気温・湿度	20℃・65%
電源電圧・周波数	AC100V·50-60Hz
浴槽の水量	180リットル
ふろの沸かし上げ回数	1回／日
おいだき回数	2回／日
沸き上げ温度	40℃
1年使用日数	365日

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・寒冷地・海岸近辺（塩害地域）・高地（海抜1,000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間よりも早く点検を受けてください。詳しくはリンナイ㈱　製品点検センターまでご連絡ください。
  リンナイ㈱　製品点検センター　フリーダイヤル：0120−493−110
- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、多頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

点検の期間について

- この機器の点検期間は、機器のフロントカバーに表示されています。（19ページ「機器への表示について」参照）
- この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検期間として設定しています。

点検のお申し込み・お問い合わせ先

- この機器の点検のお申し込み・お問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。
  ■リンナイ㈱　製品点検センター
  　フリーダイヤル：0120−493−110
  　受付時間／平日9：00〜17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。
- **点検料金について**
  点検費用はお客様にご負担いただくこととなります。点検料金については上記フリーダイヤルにご確認ください。ホームページでは点検料金に関するご案内をしております。また、点検の結果、整備・修理が必要となった場合は、別途、整備・修理費用が発生します。
  点検料金に関するご案内　　http://www.rinnai.co.jp/safety/
- 点検事業所は下記になります。（電話番号は別紙の「連絡先一覧表」を参照ください）

  北海道（札幌・旭川・函館・釧路・帯広・北見）／青森県（青森・八戸）／岩手県（盛岡）／秋田県（秋田）／宮城県（仙台）／山形県（山形・酒田）／福島県（福島・郡山・いわき）／新潟県（新潟・長岡・上越）／東京都（東京・多摩）／神奈川県（横浜・横浜北・厚木）／山梨県（山梨）／千葉県（千葉・松戸）／茨城県（水戸・土浦）／埼玉県（埼玉・所沢・越谷・熊谷）／群馬県（高崎・太田）／栃木県（宇都宮）／愛知県（愛知・岡崎・豊橋）／三重県（三重・四日市）／岐阜県（岐阜・東濃）／石川県（金沢）／富山県（富山）／福井県（福井）／長野県（松本・長野・上田）／静岡県（静岡・浜松・沼津）／大阪府（大阪）／奈良県（奈良）／和歌山県（和歌山・田辺）／京都府（京都・福知山）／滋賀県（滋賀）／兵庫県（神戸・姫路）／広島県（広島・福山）／岡山県（岡山）／山口県（山口）／鳥取県（米子・鳥取）／島根県（米子にて担当）／香川県（高松）／高知県（高知）／徳島県（徳島）／愛媛県（松山）／福岡県（福岡・北九州）／佐賀県（佐賀）／熊本県（熊本）／長崎県（長崎・佐世保）／大分県（大分）／鹿児島県（鹿児島）／宮崎県（宮崎）／沖縄県（沖縄）

  受付時間／平日9：00〜17：30　　※土日・祝日など当社指定休日を除く。
  点検事業所については下記URLからもご確認できます。
  http://www.rinnai.co.jp/safety/
- 点検は弊社社員または弊社が認定した委託業者が行います。

部品の保有期間について

- この機器の部品の保有期間は下記になります。

	保有期間(製造打切後)	部　品　名
整備用部品	11年	点検で不具合があった個所を点検基準に適合させるために必要となる部品です。 給気に関する部品：給気フィルター 点火･消火に関する部品：点火プラグ･イグナイタ ガス･水通路に関する部品：パッキン・Oリング 安全装置に関する部品：フレームロッド･バイメタルスイッチ 温度ヒューズ・電流ヒューズ 漏電ブレーカ･サーミスタ
補修用性能部品	BL認定品：10年 BL認定品以外：7年	機器の機能を維持するために必要となる部品です。

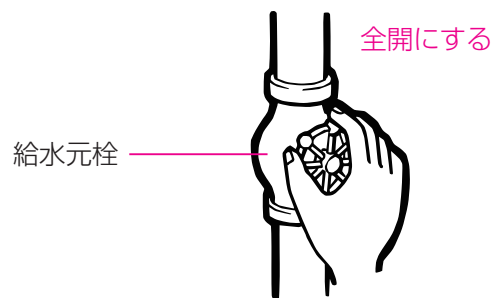
※BL認定品には機器のフロントカバーに右記のうちいずれかの表示があります。

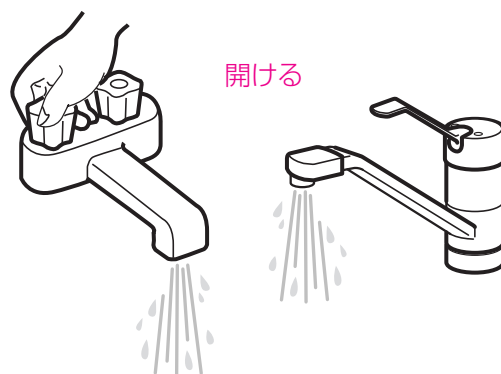
日常の点検・お手入れについて

- この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
- 日常の点検･お手入れのしかたについては、56ページの「日常の点検･お手入れのしかた」を参照してください。
- 点火不良・異音・異臭・水漏れ・使用途中に火が消えるなどの症状がみられましたら、直ちに使用を中止し、リンナイ㈱　お客様センターまでご連絡ください。
  リンナイ㈱　お客様センター　フリーダイヤル：0120−054−321

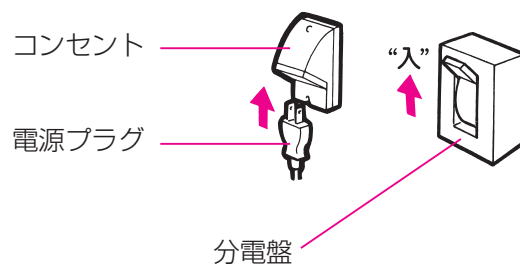
初めてお使いのとき

1 給水元栓を全開にする。

給水元栓は機器の下部または側部にあります。

2 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

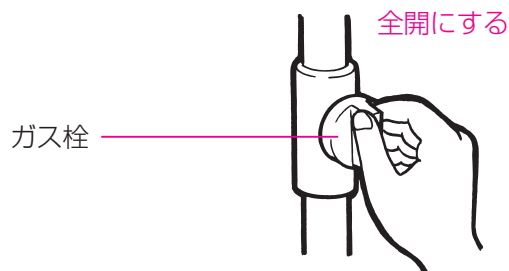
給湯栓はお湯の使用場所にあります。
すべての給湯栓について確認してください。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にした状態で確認してください。

注意 サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

3 電源プラグをコンセントに差し込む。

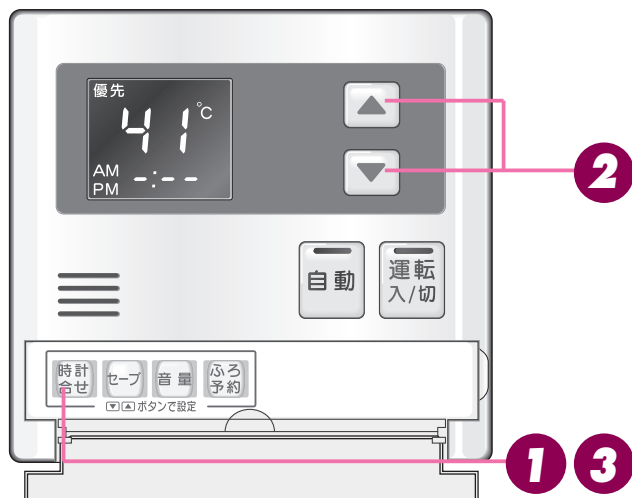
コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。

注意 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。

時計を合わせる

●台所リモコンで設定します。

お知らせ
・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

● 時刻が設定されていない状態で、運転入/切を「入」にしたときは表示画面の時刻表示に「AM PM -:- -」が点灯します。

台所リモコン

● 運転入/切が「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

画面表示／補足

1 台所リモコンのフタを開け、時計合せを押す。

● 表示画面の時刻表示に「AM 0:00」が点滅します。

2 ▼または▲を押して、現在の時刻に合わせる。

▲を押し続ける：10分単位で進みます。
▼を押し続ける：10分単位で戻ります。
現在の時刻に近づいたら、1回ずつ押して設定します。

3 時計合せを押す。

● 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。
● 時計合せを押した瞬間に秒は0秒になります。時報などに合わせて押すと、より正確な時刻になります。
● 時刻合わせが完了すると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

※時計合せを押さなくても、運転入/切を「切」にしたりそのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※運転入/切を「切」にすると、時計表示は消灯します。

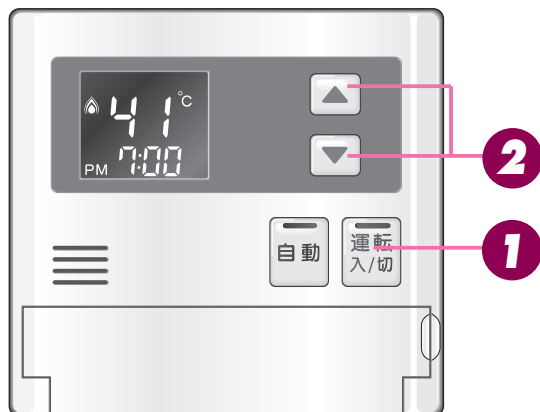
お願い
・午前(AM)と午後(PM)を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には AM PM -:- - の表示になります。再度時刻を合わせてください。

給湯温度を調節する

●どのリモコンでも操作できます。

台所・増設リモコン

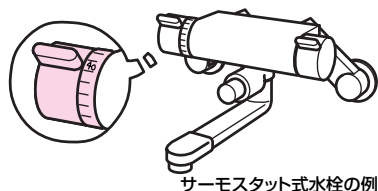
浴室リモコン

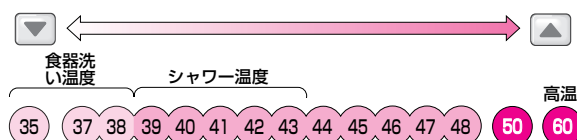
画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

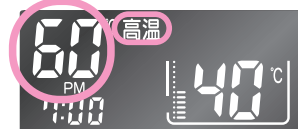
● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。運転入/切を「入」にしたリモコンには優先表示（台所リモコン・増設リモコン）または浴室リモコンの優先のランプ（オレンジ）が点灯します。

2 ▼または▲を押して、給湯温度を設定する。

● ▲を押すと、温度が上がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
● ▼を押すと、温度が下がるメロディーと共に『**給湯温度を○○℃に設定しました**』とお知らせします。
● ▼または▲を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。
● 増設リモコンはピッと操作音が鳴るだけで、メロディーや音声はありません。

※サーモスタット式水栓をご使用の場合、水栓によってはハンドルの設定よりぬるいお湯が出ることがあります。このような場合は、リモコンの設定温度をご希望の温度（ハンドルの温度）より5～10℃高めにしてください。
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

サーモスタット式水栓の例

給湯温度調節範囲

台所・増設リモコン

浴室リモコン

※調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。
（RUF-VKシリーズは35℃には設定できません）
1回スイッチを押すごとに1段階ずつ変わります。
上図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

※給湯設定温度を60℃にセットすると『**あついお湯が出ます**』『**給湯温度を60℃に設定しました**』とお知らせし、表示画面に「**高温**」を表示して注意を促します。

※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
（27ページ参照）

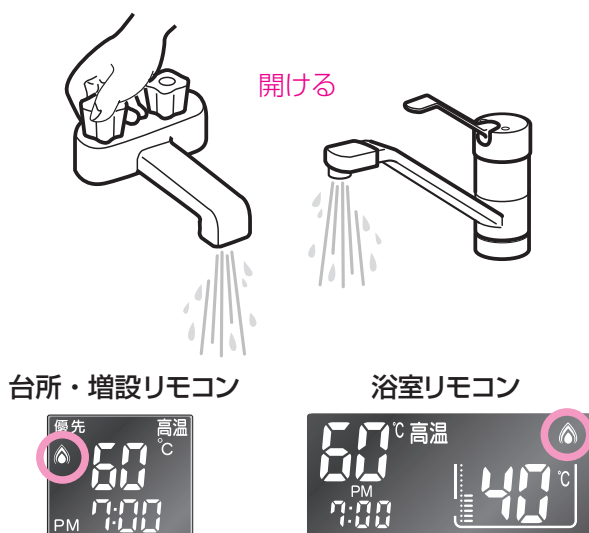
画面表示／補足

● 給湯栓を開くとお湯が出ます。
※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。
※湯量を絞りすぎる（毎分約2リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

台所・増設リモコン

浴室リモコン

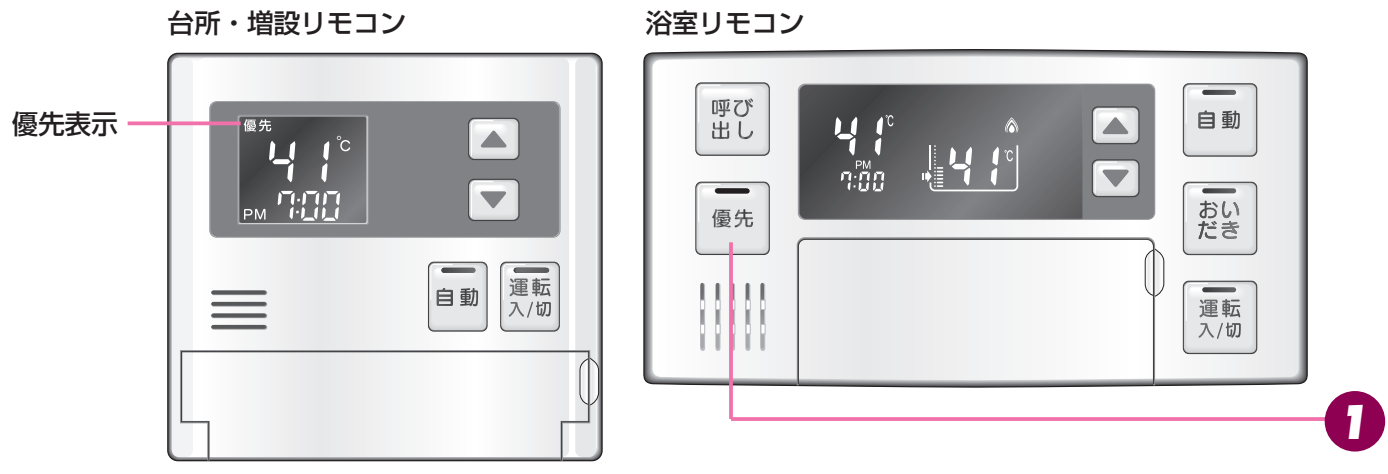
お知らせ

・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
・おふろへ湯はり中は、リモコンの表示とは異なるふろ温度のお湯が出ることがあります。
・リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。
・停電復帰時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

⚠警告

● 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
● おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの［運転 入/切］を「切」にしないでください。
お湯が急に水になります。
● やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの［運転 入/切］が「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

優先スイッチの使いかた

浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します。（1つの機器（ふろ給湯器）に接続されているすべてのリモコンで、常に同一の給湯温度を表示します）
お湯を使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の権利のあるリモコンでしか温度を変えられないようになっており、この給湯温度を変更することができる権利を「優先権（優先）」と言います。（リモコンを2台以上設置の場合）

台所・増設リモコン

浴室リモコン

1 浴室リモコンの 優先 を押す。

- 音声で『**給湯温度が変更できます**』とお知らせして 優先 のランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。
- 優先 を1回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
  「浴室リモコン」⇄「台所・増設リモコン」

- 優先権の表示
  浴室リモコンが優先：
  優先 ランプ（**オレンジ**）が点灯します。

  台所・増設リモコンが優先：
  表示画面に「**優先**」が点灯します。

- 台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転入/切 をいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「優先」の表示を点灯させせます。

画面表示／補足

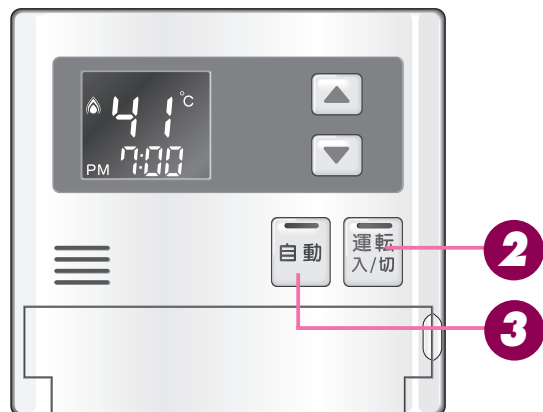
浴室リモコン

台所・増設リモコン

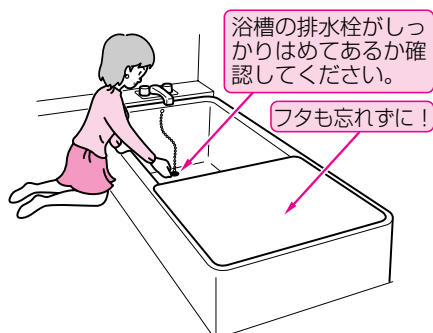
- 台所・増設リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持ったリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
- 優先権を持っていないリモコンで、▼ または ▲ を押して、給湯温度を変更しようとすると、『**給湯温度は変更できません**』とお知らせします。（増設リモコンは音声なし）
- 浴室リモコン1台設置の場合、優先 のランプは点灯したままになります。
- 運転「切」の状態から、「入」にしたときは、運転入/切 が押された側のリモコンが優先権を持ちます。
- 給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

自動運転でおふろを入れる

●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。(増設リモコンにはこの機能がありません)

台所リモコン

浴室リモコン

画面表示/補足

1 浴槽に排水栓とフタをする。

2 [運転入/切]のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、[運転入/切]を押します。

お知らせ

・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、31～36ページをご覧ください。
・自動湯はり中やおいだき中には循環金具(循環口)から泡が出てくることがあります。
・全自動タイプの機器は、入浴後に運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜くと、配管洗浄機能(セルフクリーン機能)がはたらきます。(41ページ参照)

自動運転でおふろを入れる

3 自動 を押す。

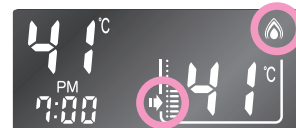
- 音声で『**お湯はりをします**』とお知らせして 自動 のランプ（赤）が点灯し、湯はりを始めます。このとき表示画面には右図の表示が出ます。

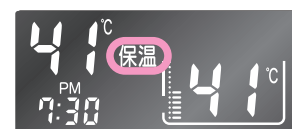
- 湯はり完了の約5分前にはブザーが鳴り、『**残りおよそ5分でおふろに入れます**』とお知らせします。

- 湯はりが終わるとメロディーが鳴り、『**おふろが沸きました**』とお知らせします。また、表示画面には右図のような「保温」の表示が出ます。

- 途中で止めたいときは、再度 自動 を押してランプ（赤）を消灯させてください。

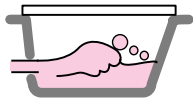
画面表示／補足

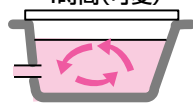
台所リモコン　浴室リモコン

（注）循環金具（循環口）より上まで残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量（水位）が少ない（5分以内に湯はりが完了する）ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。

台所リモコン　浴室リモコン

- 保温の表示が出ている間は、約30分（気温によって時間が変化します）ごとにお湯の温度をチェックして温度が下がっていれば自動的においだきし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は36ページのおふろの保温時間を変更する方法で決めます。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動 ランプ（赤）も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動 を押してランプ（赤）を消灯させてください。
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだき （37ページ参照）を押すか、ふろ設定温度を上げてください（35ページ参照）。

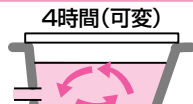
- 増設リモコンは完了5分前のお知らせがありません。
- 増設リモコンは湯はりが終わるとブザーが鳴ります。（メロディーや音声によるお知らせはありません）

●全自動タイプと自動湯はりタイプ

※全自動タイプ・自動湯はりタイプの品名による区別は74ページをご覧ください。

設定水位で ストップ

ふろ設定温度で、設定水位まで自動湯はり。
残り湯があるときでも、設定水位まで自動湯はり。

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

設定水位より約4cm下がると、自動たし湯。

ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。

外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。

「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

お知らせ

・排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
・夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はり後おいだき運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
　※上記のような場合は『残りおよそ5分でおふろに入れます』とお知らせしてから5分以上たっても湯はりが完了しないことがあります。(機器の異常ではありません)
・おふろの湯はり中に給湯(シャワー)を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓やシャワーからお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。(機器の異常ではありません)。給湯栓やシャワーからお湯が出た場合は、湯はりは一時中断されます。このとき給湯栓やシャワーからは、ふろ設定温度のお湯が出ることもあります。

自動スイッチを使う場合の注意

〈自動湯はりタイプの場合〉
・前日の残り湯を沸かし直す場合、[自動]を使うと湯量がふえ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、[おいだき](37ページ参照)をお使いください。

〈自動湯はりタイプの場合〉
・残り湯で循環金具(循環口)がかくれている場合、水位が多少バラツキます。
　※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約6リットルだけ湯はりし、設定した量になりません。

〈全自動・自動湯はりタイプとも〉
・残り湯で循環金具(循環口)がかくれていない場合、残り湯が「なし」と判断して自動運転を行い残り湯の分だけ水位が高くなるため、お湯があふれる場合があります。

お願い

・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
・浴槽の残り湯を排水するときは、[自動]ランプ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
・[自動]の「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、[たし湯](39ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。

おふろの湯量(水位)を調節する

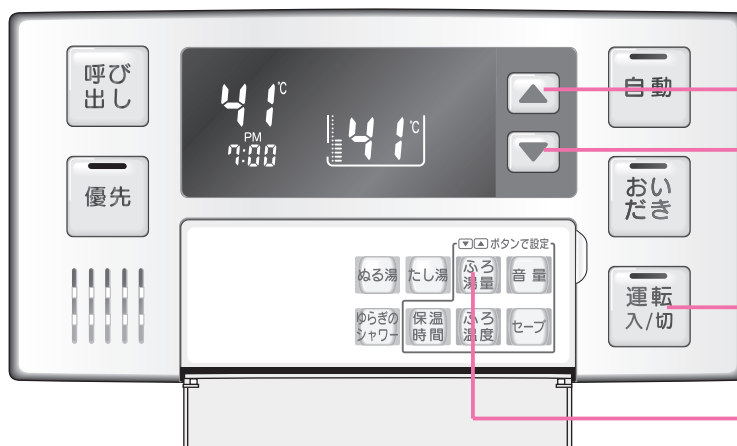
●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン

画面表示/補足

1 運転入/切 のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ湯量 を押す。

● 右の画面が表示されます。
画面の数字は循環金具(下部循環口)からどれだけ上まで湯はりするかというめやすの数字です。数字は 1 から 12 までの12段階に変わり、数字が多いほど湯量は多くなります。

● リモコンの水位表示はめやすです。浴槽の形状などによりバラつきますので、実際の水位とは異なります。
● はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目になります。この設定の場合、循環金具から約17cm(RFSシリーズの場合は、下部循環口から約23cm)の位置まで湯はりして自動停止します。

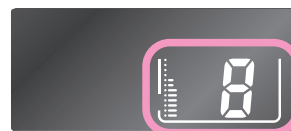
（全自動タイプ）

3 ▼または▲を押して、ふろ湯量を変更する。

● お好みの水位に設定します。

▲：水位表示が1目盛ずつ上がり、数字も1ずつ上がります。
（上がるメロディーでお知らせします）

▼：水位表示が1目盛ずつ下がり、数字も1ずつ下がります。
（下がるメロディーでお知らせします）

画面表示／補足

● 水位表示1目盛で水位が約2cm変わり、12段階に調節できます。最低設定（数字が1のとき）で循環金具から約7cm上、最高設定（数字が12のとき）で約29cm上（RFSシリーズの場合、最低設定で下部循環口から約13cm上、最高設定で約35cm上）になります。ただし、これらはあくまでもめやすであり、浴槽の形状などにより水位が異なりますので、数cm多くなる場合もあります。
● 浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
※洋バス⇔和バスの設定は、機器（ふろ給湯器）本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は洋バス用設定になっています。
● 機器本体が和バス用の設定になっている場合、水位を下から6番目に設定すると、循環金具から約25cm上（RFSシリーズの場合、下部循環口から約28cm上）まで湯はりします。

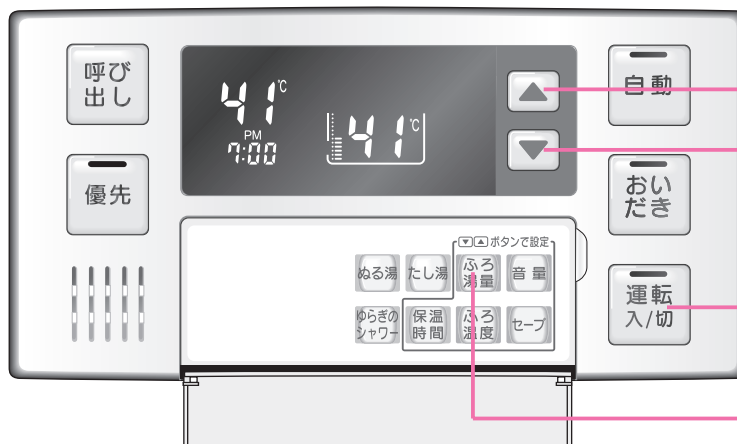
4 ふろ湯量を押す。

● 『**設定しました**』とお知らせして、設定が完了します。

※ふろ湯量を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろを入れる

おふろの湯量(水位)を調節する

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン

画面表示/補足

1 運転入/切 のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ふろ湯量 を押す。

● 右の画面が表示されます。
画面の数字は次頁の表の湯量です。

● 自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。
● はじめて電源を「入」にしたとき、普通浴槽では200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。大浴槽では360リットルになり、水位表示は下から8番目です。

3 ▼ または ▲ を押して、ふろ湯量を変更する。

▲：水位表示が1目盛ずつ上がり、湯量も増えます。
（上がるメロディーでお知らせします）

▼：水位表示が1目盛ずつ下がり、湯量も減ります。
（下がるメロディーでお知らせします）

自動湯はりタイプの水位のめやす

▲を押すと増える

初期設定→ 6

▼を押すと減る

水位表示（下から）	湯　量（リットル）	
	普通浴槽設定	大浴槽設定
表示なし	990	700
表示なし	400	600
12	350	500
11	300	450
10	280	
9	260	
8	240	
7	220	
6	200	
5	180	
4	160	
3	140	
2	120	
1	100	
1	80	
1	60	

画面表示／補足

- お子様のイタズラなどを防止するため、普通浴槽設定の場合、400リットルや990リットルおよび80リットルや60リットルに設定するときには、▲ または ▼ を1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。大浴槽設定の場合の550リットル以上にするときも同様です。
- 普通浴槽⇔大浴槽の設定は、機器（ふろ給湯器）本体で切り替えます。切り替える場合はお買い上げの販売店にご連絡ください。工場出荷時は普通浴槽設定になっています。
- 浴槽の大きさが340リットルを超える場合、浴槽内の温度分布がばらつくことがあります。

4 ふろ湯量 を押す。

- 『**設定しました**』とお知らせして、設定が完了します。

※ ふろ湯量 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

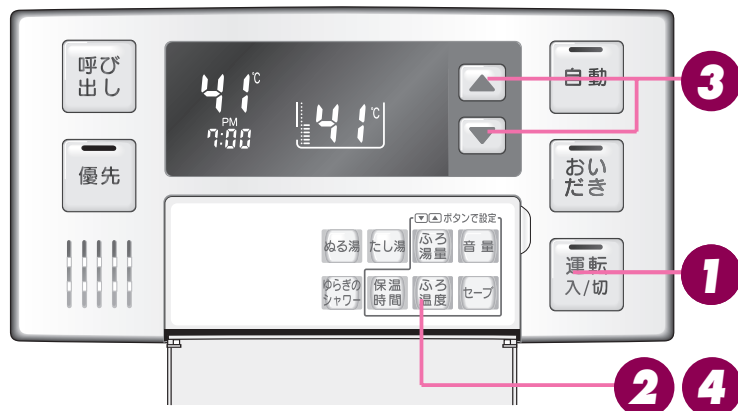
おふろの温度を調節する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 リモコンのフタを開け、ふろ温度 を押す。

● 表示画面にふろ温度が点灯します。
工場出荷時は42℃に設定されています。

浴室リモコン

3 ▼ または ▲ を押して、ふろ温度を設定します。

● ▲ を押すと、温度が上がるメロディーと共に**『ふろ温度を○○℃に設定しました』**とお知らせします。
● ▼ を押すと、温度が下がるメロディーと共に**『ふろ温度を○○℃に設定しました』**とお知らせします。
● ▼ または ▲ を押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

ふろ温度設定範囲

※温度表示はめやすです。

※設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。

4 ふろ温度 を押す。

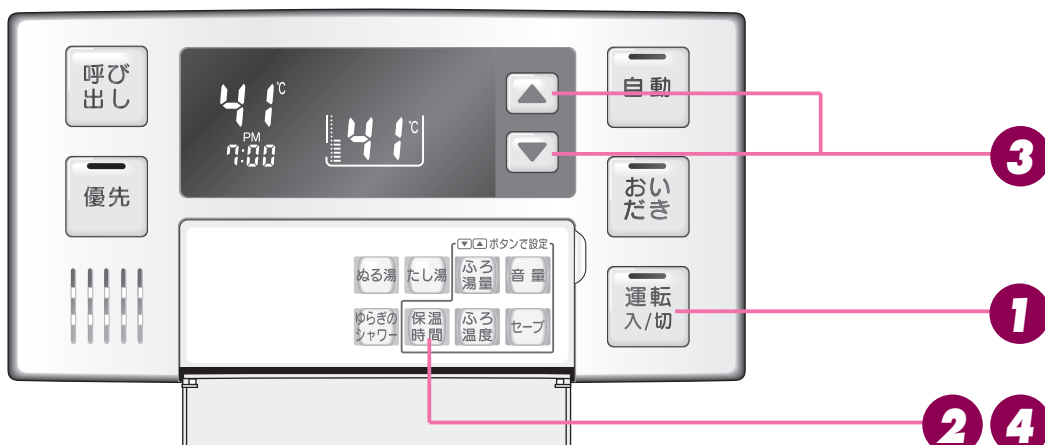
● 設定が完了します。

※ ふろ温度 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろの保温時間を変更する

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、保温時間を押す。

● 表示画面に保温時間が表示され「保温」の表示が点滅します。工場出荷時は4時間に設定されています。

3 保温時間が表示されている間に ▼ または ▲ を押して、保温時間を設定する。

● ▼を押すと、数字が 4→2→1→0→8→6（単位はすべて時間です）の順に切り替わります。
▲を押すと、逆順に切り替わります。

4 保温時間を押す。

● 『**設定しました**』とお知らせして設定が完了します。

※ 保温時間を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

おふろをあつくする(おいだき)

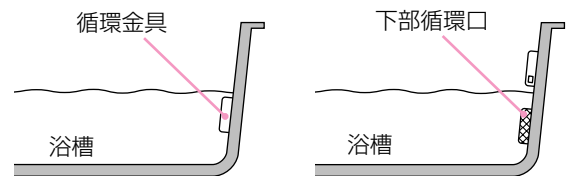
●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

浴室リモコン

画面表示/補足

1 運転入/切のランプ(黄緑)が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 浴槽に、循環金具の上(RFSシリーズは下部循環口の上)までお湯(水)が入っていることを確認します。

3 おいだきを押す。

● おいだきのランプ(黄緑)が点灯し、おいだきを開始します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。

● 途中で停止したいときは、おいだきを押してください。おいだきのランプが消灯します。

※おいだきはふろ温度にかかわらず約3分間行いますので、ふろ設定温度以上になる場合があります。

台所・増設リモコン

浴室リモコン

※約3分間おいだきして、ふろ設定温度以上にならなかったときは、そのままふろ設定温度までおいだきします。

お願い

おいだき運転時には、循環金具(循環口)から泡が出てくることがあります。また循環金具(循環口)からはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

お知らせ

循環金具の上(RFSシリーズは下部循環口の上)までお湯(水)が入っていないときにおいだきを押すと…

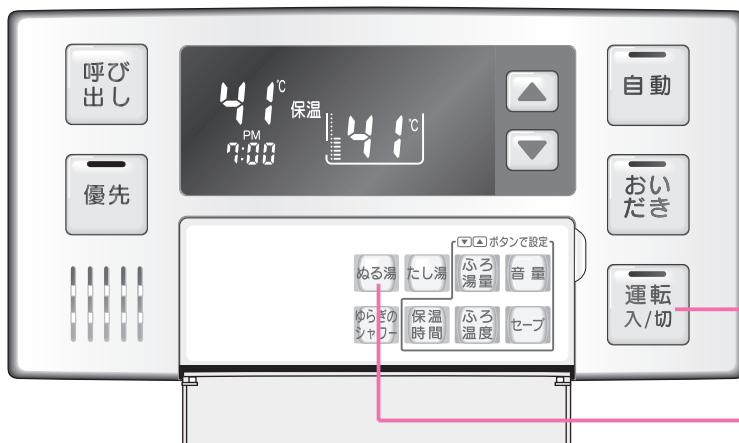
<全自動タイプの場合>

・浴槽に約6リットル湯はりした後、自動運転に切り替わります。
　このとき、おいだきのランプは消灯して自動のランプが点灯します。

<自動湯はりタイプの場合>

・浴槽に約6リットル湯はりし、約10分間ポンプ運転した後、リモコンに「632」エラーが点滅して停止します。

おふろをぬるくする

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

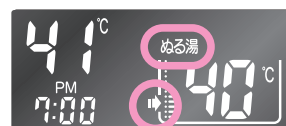
画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ぬる湯を押す。

● 『**水をたします**』とお知らせして、ぬる湯運転を開始し、浴槽に約10リットル注水します。このとき表示画面には右図の表示が出ます。

● 途中で停止したいときは、ぬる湯を押します。

お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、ぬる湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・ぬる湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、ぬる湯運転は一時中断します。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
・ぬる湯運転中、循環金具（循環口）から泡が出ることがあります。

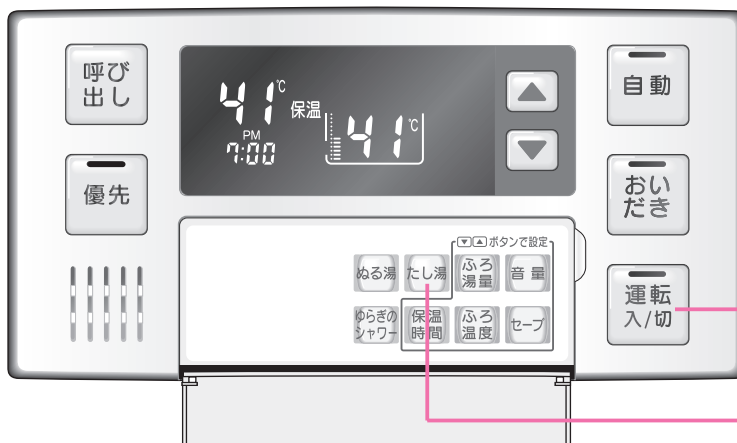
おふろのお湯をふやす

●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

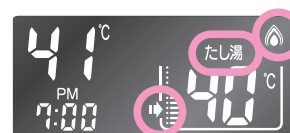
画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切 を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、たし湯 を押す。

● 『**お湯をたします**』とお知らせして、たし湯運転を開始し、浴槽にふろ設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。このとき表示画面には右図の表示が出ます。

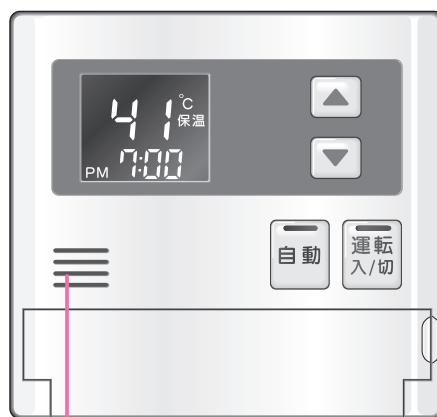
● 途中で停止したいときは、たし湯 を押します。

たし湯

お知らせ

・給湯（シャワー）使用中に、たし湯運転すると、すぐには始まらず、給湯を止めた後に始まります。
・たし湯運転中に給湯（シャワー）を使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からはふろ設定温度のお湯が出ることもあります。
・たし湯運転中、循環金具（循環口）から泡が出ることがあります。

浴室から人を呼びたいとき

●浴室リモコンと台所リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコンの呼び出し音を鳴らすことができます。

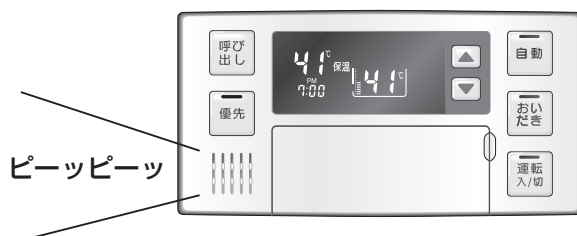
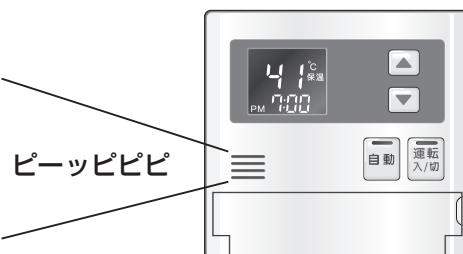
浴室リモコン

台所リモコン・増設リモコン

● 運転入/切が「入」「切」どちらの状態でも、呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの 呼び出し を押す。

台所リモコンおよび増設リモコンのスピーカー：
「**ピーッピピピ**」と5回鳴ります。
浴室リモコンのスピーカー：
呼び出し を押している間「**ピーッピーッ**」と鳴ります。

画面表示／補足

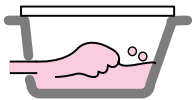
浴室リモコン

台所リモコン・増設リモコン

※増設リモコンは操作音を消している場合（49ページ参照）、「ピーッピピピ」は鳴りません。

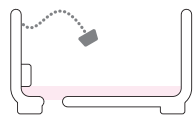
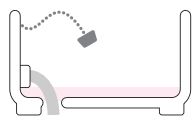
おふろから出たあとに

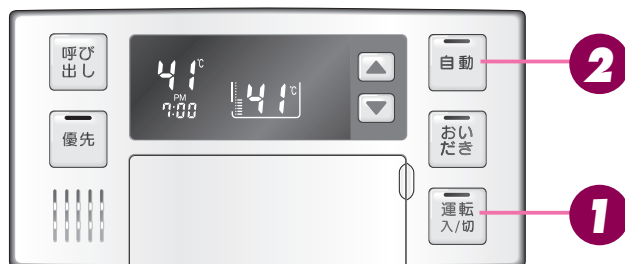
おふろの配管を洗浄する

●全自動タイプの機器の場合のみご利用いただけます。

※配管洗浄（セルフクリーン）機能とは、全自動タイプで自動運転や予約運転でおふろを沸かした後におふろのお湯を抜くと、ふろ配管内に残ったお湯を自動で洗い流す機能です。

1 自動運転（28ページ参照）または予約運転（43ページ参照）でおふろを沸かします。

2 運転スイッチ「入」、自動スイッチ「切」になっていることを確認します。
● 自動スイッチが「入」になっている場合は、自動スイッチを押して、「切」にしてください。

3 自動スイッチを「切」にして1分以上経ってから浴槽の排水栓を抜きます。

4 約5リットルのお湯が出てふろ配管内のお湯を押し流します。

お知らせ

・運転スイッチを『切』の状態で残り湯を排水すると「配管洗浄（セルフクリーン）機能」ははたらきません。
・前日から運転スイッチが「入」のままであれば、翌日排水栓を抜いても配管洗浄（セルフクリーン）機能ははたらきます。
・配管洗浄（セルフクリーン）運転中は、表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。
・自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後（自動スイッチを「切」にしてから1分以上経過後）にしてください。配管洗浄（セルフクリーン）機能が働かない場合があります。

画面表示／補足

1 運転 入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

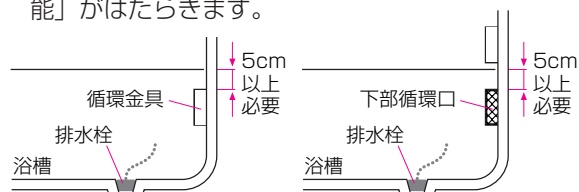
● 点灯していない場合は、運転 入/切 を押します。

2 自動 のランプ（赤）が消灯していることを確認する。

● 消灯していない場合は、自動 を押します。

3 浴槽の排水栓を抜く。

● 残り湯が循環金具（循環口）付近まで減ると、循環金具（循環口）から約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。このとき表示画面には自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

● 排水栓を抜くときに、循環金具（RFSシリーズの場合は、下部循環口）の上端より上に約5cm以上の水位があれば「配管洗浄（セルフクリーン）機能」がはたらきます。

● 自動 を「切」にするとしばらくポンプが回ります。浴槽の排水栓を抜くのは「切」にして1分以上経過後（ポンプ停止後）にしてください。

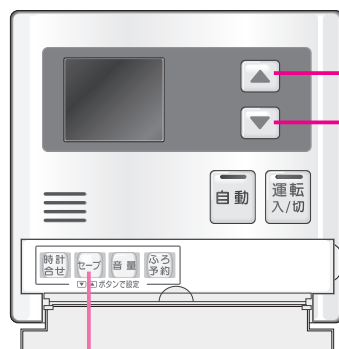
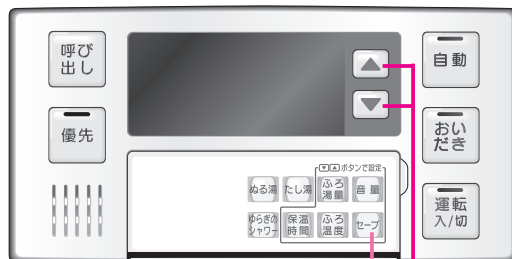
おふろから出たあとに

リモコン表示を節電する(セーブモード)

●各リモコンごとに設定できます。
●セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減（省電力）を目的とした機能です。セーブモードが「On」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。

● 運転入/切が「入」「切」どちらの状態でも、セーブは操作できます。

画面表示／補足

1 リモコンのフタを開け、セーブを押す。

● 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

台所・増設リモコン　浴室リモコン

※『On』になっている場合は、すでにセーブモードになっています。

2 「OFF」になっている場合は、▲または▼を押して「On」にする。

3 セーブを押す。

● 『**設定しました**』とお知らせして設定が完了します。
● 設定を解除するときは1～3の操作で「OFF」にします。

※セーブを押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。
※増設リモコンは音声のお知らせはありません。

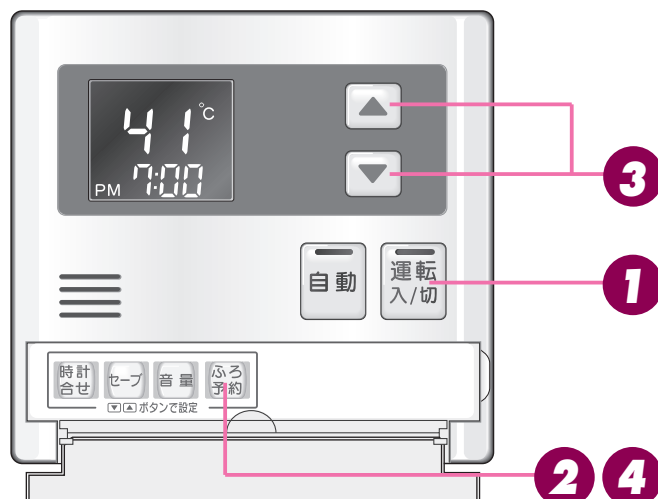
お知らせ

・リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転入/切のランプ（黄緑）のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先のランプ（オレンジ）も点灯します。ただし、給湯栓を1度も開けていない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機器を再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
※▼▲運転入/切以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
・湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため表示の節電（セーブモード）機能は働きません。台所リモコンは、予約中も節電（セーブモード）機能は働きません。
・電源プラグが抜けた場合や停電後には、セーブの設定が「On」になります。

便利な使いかた

お好きな時間におふろを入れる

●台所リモコンで設定します。
（浴室・増設リモコンにはこの機能がありません）
●必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。
（24ページ参照）

画面表示／補足

1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 台所リモコンのフタを開け、ふろ予約を押す。

● 表示画面に「予約」表示と予約時間が点滅します。

台所リモコン

3 ▼または▲を押して、予約時刻を設定する。

お願い
・浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分後以降に設定してください。30分以内にすると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

※予約時刻のセット方法は、24ページの「時計を合わせる」の 2 を参照ください。

4 ふろ予約を押す。

● 『**設定しました**』とお知らせして、操作が完了します。時刻表示が現在時刻に戻り、**「予約」**表示が点灯に変わります。
● 予約を解除したいときは、もう一度、ふろ予約を押してください。「予約」表示が消灯します。

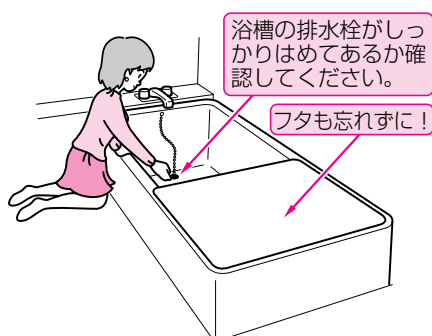
台所リモコン

（午後8：00に設定した画面表示）

※ふろ予約を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※運転入/切を「切」にすると予約が解除されます。

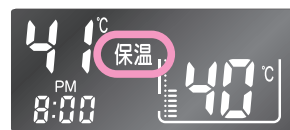
予約中は運転入/切を「入」の状態にしておいてください。

5 浴槽に排水栓とフタをする。

● 湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディーが鳴り、音声で『**おふろが沸きました**』とお知らせします。このとき表示画面には、右図の画面表示のように「保温」表示が点灯し保温運転に入ります。

画面表示／補足

※［運転入/切］は「切」にしないでください。「予約」が消え、予約が解除されます。

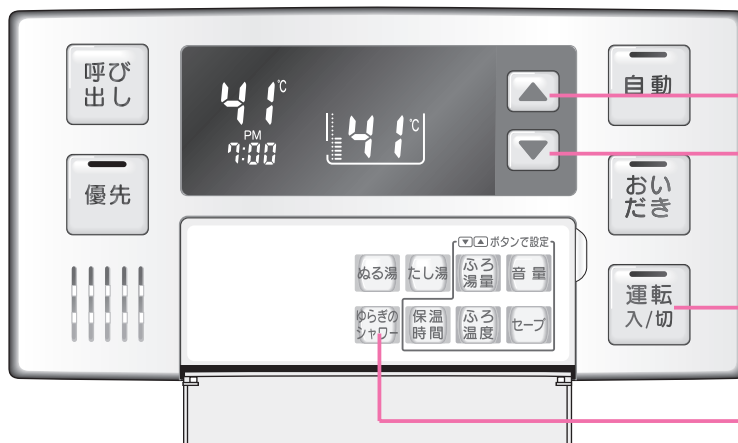
台所・増設リモコン

浴室リモコン

※予約運転の場合は、湯はり完了5分前のお知らせはしません。
（注）予約運転の場合は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。したがって、給水圧・給水温などの条件によっては湯はり完了時刻が設定時刻に対して多少前後することもありますが、異常ではありません。
※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻に大きなバラツキが出ることがありますが異常ではありません。
※増設リモコンはブザーでお知らせします。

お知らせ

● **3の操作で決めた予約時間は［運転入/切］を「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、1 2の操作を行ってください。**
● **毎日同じ時刻に湯はり（おふろ沸かし）をする場合は、予約時刻の30分以前に、毎日1 2 4 5の操作を行ってください。**

ゆらぎのシャワーを使う

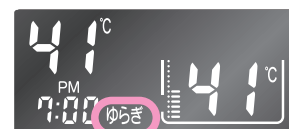
●浴室リモコンで操作します。（台所・増設リモコンにはこの機能がありません）

浴室リモコン

画面表示／補足

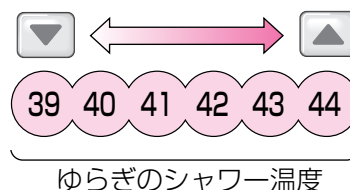
1 運転入/切 のランプ（黄緑）が点灯していることを確認する。

● 点灯していない場合は、運転入/切を押します。

2 浴室リモコンのフタを開け、ゆらぎのシャワー を押す。

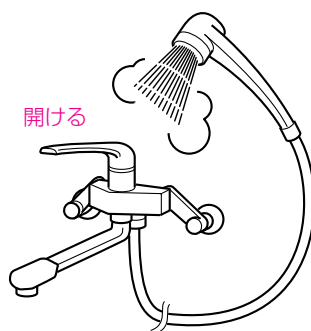
● 表示画面に「ゆらぎ」が表示されます。
● 浴室リモコン以外のリモコンで優先権（27ページ参照）を持っていた場合は、浴室リモコンに優先権が切り替わり、優先ランプ（オレンジ）が点灯します。

3 ▼または▲を押して、シャワーの温度を設定する。

● 設定できる温度は39～44℃の6段階です。

ゆらぎのシャワー温度設定範囲

※給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワーを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。

4 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出す。

- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は 3 で設定した温度のお湯が出ます。
- シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

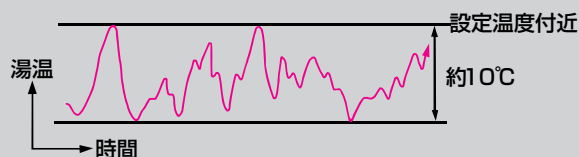
画面表示／補足

※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

お知らせ

・ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
※給湯配管の条件によっては、上記の温度間より高めの温度や低めのお湯が出る場合があります。

湯温 / 時間 / 設定温度付近 / 約10℃

・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

便利な使いかた

⚠警告

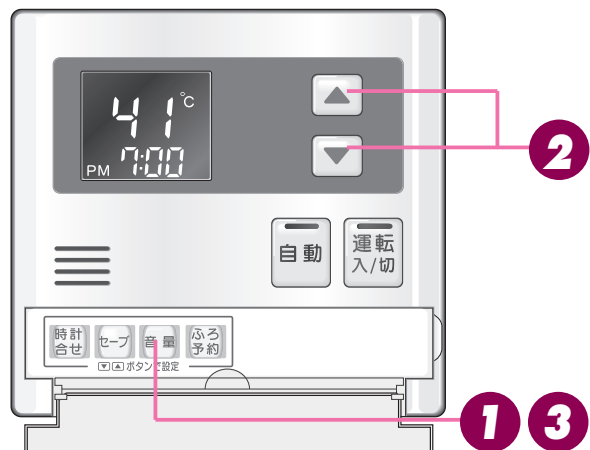
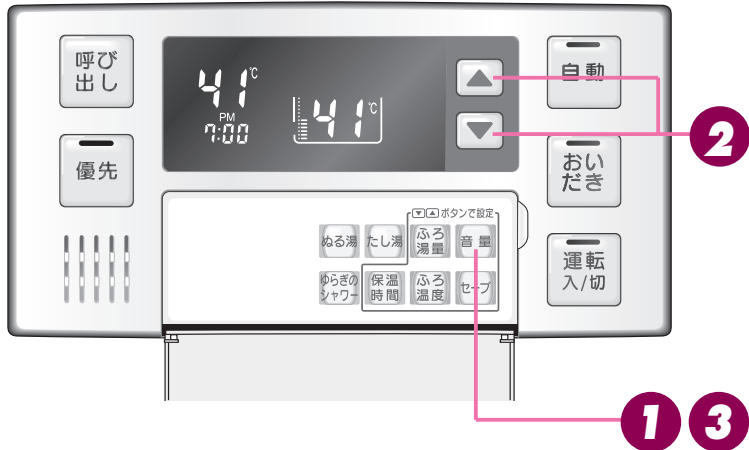
- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

⚠注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

音声やメロディーの大きさ(音量)

●各リモコンごとに設定できます。(増設リモコンにはこの機能がありません)

台所リモコン

浴室リモコン

● 運転入/切が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

画面表示/補足

1 リモコンのフタを開け、音量を押す。

● 表示画面に音量が「-」「0」「1」「2」「3」で表示されます。

台所リモコン　浴室リモコン

2 ▼または▲を押して、音量を変更する。

● お買い上げの際には中(標準)にセットされています。
音声と湯はり完了の音楽の音量については、下表のように変わります。

▼ ▲スイッチを押したときにお知らせする音声		リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
▲を押す	(ピッ)音声は大です	3	大	大
初期設定	(ピッ)音声は標準です	2	中	中
▼を押す	(ピッ)音声は小です	1	小	小
▼を押す	(ピッ)音声を消します	0	なし	中(ブザー音)
▼を押す	(ピッ)音を消します	—	なし	なし

● 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。

3 音量を押す。

● 設定が完了します。

※ 音量を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

を変更する

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

（　）内は同時に出る電子音など、○○℃は設定される温度

	操作するスイッチ・条件など				浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声
浴室リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外			(ピッ)	
		給湯温度が60℃のとき			(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)	
			給湯設定温度変化あり	台所60℃	(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更されました	給湯温度が変更されました
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	
			給湯設定温度変化あり	浴室60℃	(ピッ)あついお湯が出ます 給湯温度が変更できます	あついお湯が出ます
				60℃以外	(ピッ)給湯温度が変更できます	給湯温度が変更されました
	給湯温度▲	浴室リモコン優先のとき			(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃設定)				(上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	あついお湯が出ます
	給湯温度▼				(下がるメロディー) 給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度▼または▲	台所・増設リモコン優先のとき			給湯温度は変更できません	
	自動	スイッチを押したとき			(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小		(ピッピッピッと5回) 残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回) 残りおよそ5分でおふろに入れます
			音量設定音声消		(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
		自動湯はり終了時	音量設定大・中・小		(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
			音量設定音声消		(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	おいだき	スイッチを押したとき			(ピッ)おいだきをします	
	たし湯	スイッチを押したとき			(ピッ)お湯をたします	
	ぬる湯	スイッチを押したとき			(ピッ)水をたします	
	ふろ温度	▲			(上がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
		▼			(下がるメロディー)ふろ温度を○○℃に設定しました	
	ふろ湯量	▲			(上がるメロディー)	
		▼			(下がるメロディー)	
	ゆらぎのシャワー・保温時間・ふろ温度・ふろ湯量・音量	スイッチを押したとき			(ピッ)	
	音量	▲を押す	3		(ピッ)音声は大です	
		初期設定	2		(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す	1		(ピッ)音声は小です	
		▼を押す	0		(ピッ)音声を消します	
		▼を押す	—		(ピッ)音を消します	
	呼び出し				(押している間ピーッピーッ)	(ピーッピピピと5回)

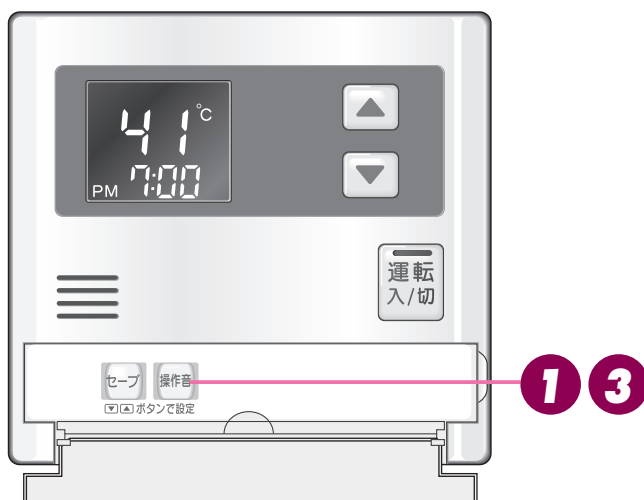
	操作するスイッチ・条件など			台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声
台所リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外		(ピッ)	
		給湯温度が60℃のとき		(ピッ)あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	給湯温度▲	台所・増設リモコン優先のとき		(上がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度(60℃設定)			(上がるメロディー)あついお湯が出ます 給湯温度を60℃に設定しました	あついお湯が出ます
	給湯温度▼			(下がるメロディー)給湯温度を○○℃に設定しました	給湯温度が変更されました
	給湯温度▼または▲	浴室リモコン優先のとき		給湯温度は変更できません	
	自動	スイッチを押したとき		(ピッ)お湯はりをします	お湯はりをします
		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小	(ピッピッピッと5回) 残りおよそ5分でおふろに入れます	(ピッピッピッと5回) 残りおよそ5分でおふろに入れます
			音量設定音声消	(ピッピッピッと5回)	(ピッピッピッと5回)
		自動湯はり終了時	音量設定大・中・小	(音楽)おふろが沸きました	(音楽)おふろが沸きました
			音量設定音声消	(ピピピピッと5回)	(ピピピピッと5回)
	音量	▲を押す	3	(ピッ)音声は大です	
		初期設定	2	(ピッ)音声は標準です	
		▼を押す	1	(ピッ)音声は小です	
		▼を押す	0	(ピッ)音声を消します	
		▼を押す	—	(ピッ)音を消します	
	時計合せ・ふろ予約	スイッチを押したとき		(ピッ)	

便利な使いかた

増設リモコンの操作音を消す

■操作音を消す（増設リモコン）

●増設リモコン SC-120 で操作します。
増設リモコンの操作音を消音にしたいときに使用します。

増設リモコン

● 運転入/切 が「入」「切」どちらの状態でも設定できます。

画面表示／補足

1 増設リモコンのフタを開け、操作音 を押す。

● 表示画面に「On」または「OFF」が表示されます。

※「OFF」になっている場合はすでに音を消した設定になっています。

2 「On」になっている場合は、▲ または ▼ を押して「OFF」にする。

● 「OFF」にしたときは「**ピッピッ**」と鳴り、
● 「On」にしたときは「**ピッピピピ**」と鳴ります。

3 操作音 を押す。

● 設定が完了します。
● 設定を解除するときは 1 ～ 3 の操作で「On」にします。

※ 操作音 を押さなくても、そのまま1分経過すると、自動的に設定が完了します。

便利な使いかた

知っておいてください

冬期の凍結による破損防止について

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（－15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その1では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。特に寒さの厳しい地域では、対策その3の「水抜きによる方法」をお勧め致します。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

対策その1　凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

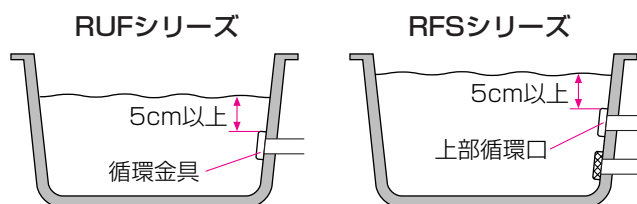
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ側）が組み込まれています。

■お客様に行っていただきたいこと

①電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- 抜けているとヒータ・ポンプとも作動しませんのでご注意ください。

②浴槽の残り湯が循環金具（上部循環口）より5㎝以上、上にある状態にしておいてください。
- 機器が外気温を感知し、自動的にポンプ運転を行います。

RUFシリーズ

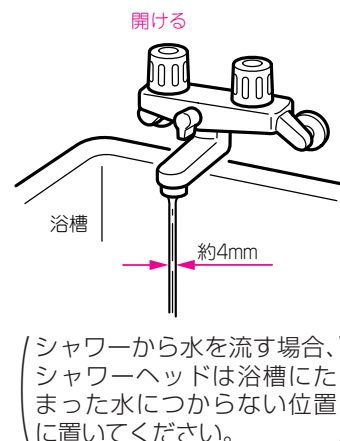
RFSシリーズ

対策その2　給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
  ただし、ふろ側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環金具（循環口）より5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

■操作のしかた

- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
- 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。

※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。

（シャワーから水を流す場合、シャワーヘッドは浴槽にたまった水につからない位置に置いてください。）

⚠注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

冬期の凍結による破損防止について

水抜きによる方法（RUFシリーズの場合）

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

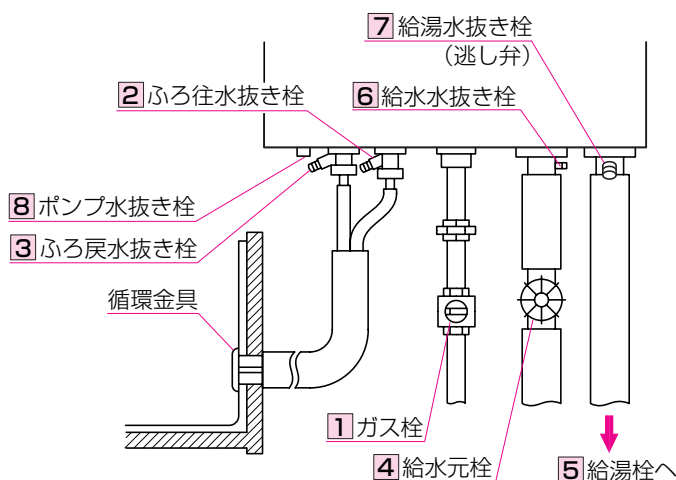
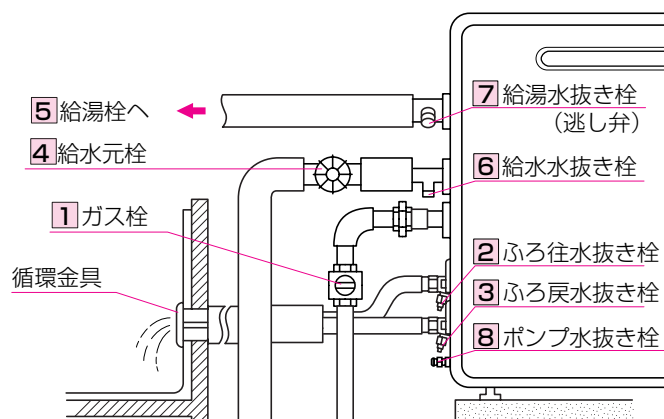
※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

■ふろ側・給湯側の双方で行います。

1.給湯側の水抜き

①運転スイッチを『切』にしてください。（電源プラグはまだ抜かないでください）
②ガス栓1を閉めてください。
③給水元栓4を閉めてください。
④給湯栓5をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
⑤給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7を開けてください。

お願い
給湯側から先に水抜きを行ってください。

壁掛型の場合

据置型の場合

2.ふろ側の水抜き

①ガス栓1が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓4が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を排水してください。(浴槽の排水栓を抜いてください)
④浴室リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。
※運転スイッチランプ(黄緑)が点灯し、表示画面が点灯します。
⑤浴室リモコンのおいだきスイッチを押して(『入』にする)、浴槽の循環金具から水(お湯)が出てくることを確認してください。
※2階浴槽など、浴槽が機器より高い位置にある場合は、ふろ往水抜き栓2を開けてから、浴室リモコンのおいだきスイッチを押して(『入』にする)、ふろ往水抜き栓2より水(お湯)が出てくることを確認してください。
⑥排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して(『切』にする)おいだき運転を中止し、もう一度おいだきスイッチを押して(『入』にする)排水運転し、約1分間そのままにしておいてください。
⑦排水の確認後、運転スイッチを押して(『切』にする)ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑧ふろ往水抜き栓2・ふろ戻水抜き栓3・ポンプ水抜き栓8を開けてください。
⑨電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

お願い
・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1.機器給湯側に通水してください。

①給湯栓5をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
②給水水抜き栓6・給湯水抜き栓7を閉めてください。
③給水元栓4を全開にしてください。
④給湯栓5を開け通水を確認した後、給湯栓5を閉めてください。

2.機器ふろ側に通水してください。

①ふろ往水抜き栓2・ふろ戻水抜き栓3・ポンプ水抜き栓8をすべて閉めてください。
②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
③リモコンの運転スイッチが『切』になっている(表示画面が消灯し、運転スイッチランプ(黄緑)が消灯している)ことを確認した後、ガス栓1を全開にしてください。
④リモコンの運転スイッチを押して(『入』にする)ください。運転スイッチランプ(黄緑)が点灯し、表示画面が点灯したら自動スイッチを押すと(『入』にする)自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環金具からお湯が出ることを確認してください。
⑤もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、自動湯はりを中止します。

3.機器への通水が終了しましたら、運転スイッチを押して(『切』にする)、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ(黄緑)が消灯するのを確認してください。

再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

冬期の凍結による破損防止について

対策その3 水抜きによる方法（RFSシリーズの場合）

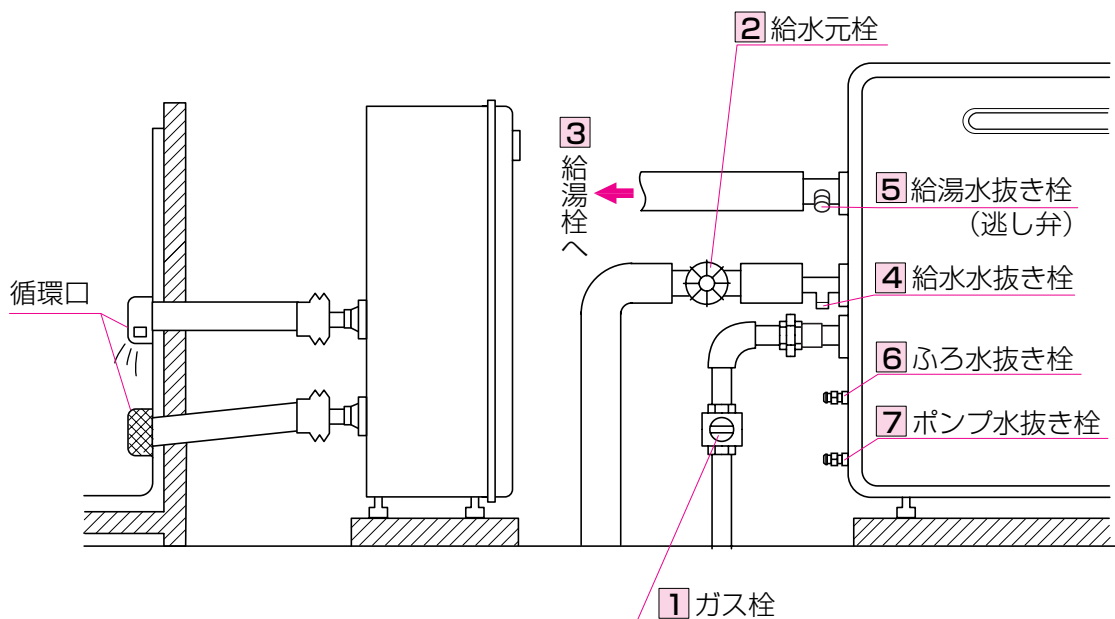
● 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

■ふろ側・給湯側の双方で行います。

1.給湯側の水抜き

①運転スイッチを『切』にしてください。(電源プラグはまだ抜かないでください)
②ガス栓1を閉めてください。
③給水元栓2を閉めてください。
④給湯栓3をすべて(シャワーなどを含む)開けてください。
⑤給湯水抜き栓5を開けてください。
⑥給水水抜き栓4を開けてください。

お願い
給湯側から先に水抜きを行ってください。

2.ふろ側の水抜き

①ガス栓1が閉めてあることを確認してください。
②給水元栓2が閉めてあることを確認してください。
③浴槽の水を排水してください。（浴槽の排水栓を抜いてください）
④浴室リモコンの運転スイッチを押して（『入』にする）ください。
※運転スイッチランプ（黄緑）が点灯し、表示画面が点灯します。
⑤浴室リモコンのおいだきスイッチを押して（『入』にする）、浴槽の循環口から水（お湯）が出てくることを確認してください。
循環口より水（お湯）が出てこない場合は、約1分間そのまま放置してください。
⑥排水が止まったら再度おいだきスイッチを押して（『切』にする）おいだき運転を中止し、もう一度おいだきスイッチを押して（『入』にする）排水運転し、約１分間そのままにしておいてください。
⑦排水の確認後、運転スイッチを押して（『切』にする）ください。
※排水運転のまま数分間放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
⑧ふろ水抜き栓6・ポンプ水抜き栓7を開けてください。
⑨電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを『切』にしてください）

お願い
・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

冬期の凍結による破損防止について

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

①給湯栓3をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
②給水水抜き栓4・給湯水抜き栓5を閉めてください。
③給水元栓2を全開にしてください。
④給湯栓3を開け通水を確認した後、給湯栓3を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

①ふろ水抜き栓6・ポンプ水抜き栓7を閉めてください。
②電源プラグをコンセントに差し込んでください。
（分電盤の専用スイッチを『入』にしてください）
③リモコンの運転スイッチが『切』になっている（表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯している）ことを確認した後、ガス栓1を全開にしてください。
④リモコンの運転スイッチを押して（『入』にする）ください。運転スイッチランプ（黄緑）が点灯し、表示画面が点灯したら自動スイッチを押すと（『入』にする）自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環口からお湯が出ることを確認してください。
⑤もう一度自動スイッチを押す（『切』にする）と、自動湯はりを中止します。

3. 機器への通水が終了しましたら、運転スイッチを押して（『切』にする）、表示画面が消灯し、運転スイッチランプ（黄緑）が消灯するのを確認してください。

再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

日常の点検・お手入れのしかた

日常の点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに日常の点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず ①ガス栓を閉め ②電源プラグを抜き ③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

お願い
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■日常の点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器のまわりや排気口・給排気筒トップのそばに燃えやすいものはありませんか？
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ（金網）を掃除してください。
- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについてはお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、燃焼部等は年1回程度の定期点検をおすすめします。なお、この機器は給水用具（逆流防止装置）を内蔵しています。給水用具に関しては(社)日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。（有料）

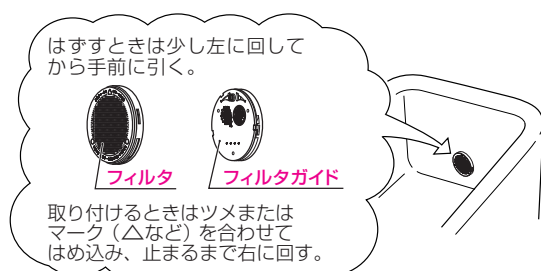
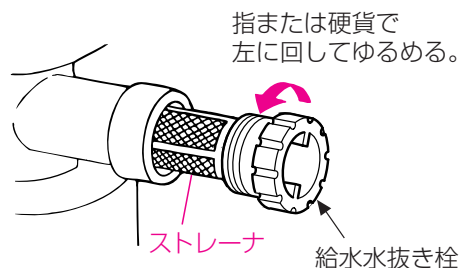
※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　製品点検センターにお問い合わせください。

■お手入れ方法は

- **機器やリモコン**の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端の**ストレーナ**にゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

指または硬貨で左に回してゆるめる。
ストレーナ
給水水抜き栓

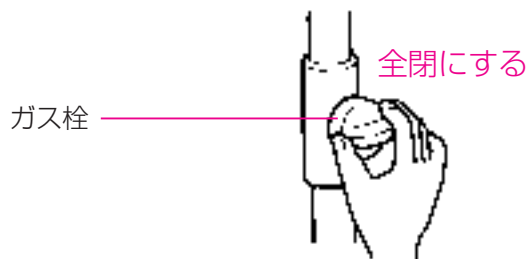
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

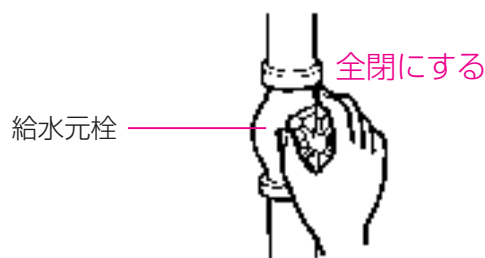
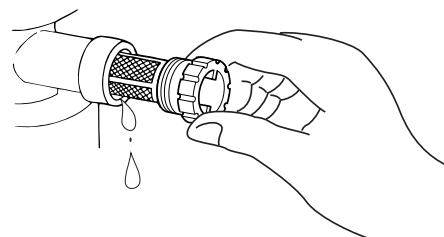
- **機器の給気口**（壁掛型の場合はフロントカバーの穴、据置型の場合は機器後面の穴）がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。
- 浴槽の循環金具（循環口）のフィルタのお手入れは…
  フィルタをはずし、こまめに掃除してください。また、このとき浴槽のフィルタガイドの小さな穴も掃除してください。ゴミなどが詰まっているとお湯の循環が悪くなり、おいだき不良の原因となります。
  フィルタは手ではずせます。掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。

※循環金具（循環口）はイラストと異なる場合があります。

長期間使用しない場合は

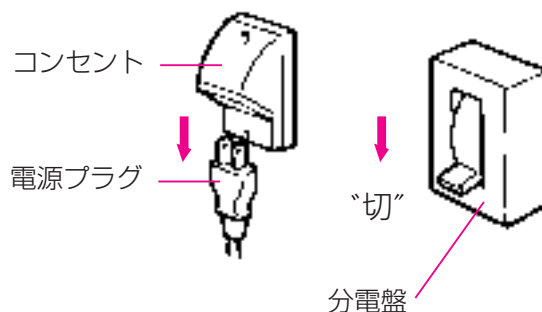
長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉める。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。

2 給水元栓を閉める。

給水元栓は機器の下部または側部にあります。

3 機器の水抜きをする。（51～54ページ参照）

4 電源プラグをコンセントから抜く。

コンセントは機器付近の壁などにあります。
分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。

⚠注意	ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓を開いても お湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	断水していませんか？	
	給湯栓は十分に開いていますか？	
	ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？	
	ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
	水抜き栓のストレーナにゴミなどが詰まっていませんか？	（56ページ）
	凍結していませんか？	
	運転スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いても すぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	（25ページ）
	お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	
	夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
	別売のソーラー対応ユニットを使って太陽熱温水器（ソーラーシステム）と接続している場合、太陽熱温水器で機器への給水温が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？	
	給湯温度設定は適切ですか？	（25ページ）
	冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。	
	混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	
	自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふろ設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後も一旦お湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふろ設定温度のお湯がでます。	
給湯栓を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？	（27ページ）
ふろ設定温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふろ温度を低く設定しなおした場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなることがあります。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？	（45ページ）
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターへご連絡ください。	

故障かな？と思ったら

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
給湯栓から出るお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環金具（循環口）のフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？ 湯はり量の設定は適切ですか？ 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？ おふろの自動運転が完了しないうちに自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりするのを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	（56ページ） （31・33ページ）
オーバーフロー口からお湯が少しの間出ることがある	断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。	

「音」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環金具（循環口）から「ボコ、ボコ」と空気の出る音がすることがある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいだき終了後、お湯をまぜるためにポンプがしばらく回ることがあります。 おふろの自動沸かしの予約時、予約時刻の約30分前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。	
リモコンの運転スイッチ「入」「切」や給湯栓の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がする	再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。異常ではありません。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか？ 一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「AM PM -:- -」になっている	停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「AM PM -:- -」になります。 再度設定しなおしてください。	（24ページ）
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	（25ページ）
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	セーブモードの設定にしてある場合、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えます。（42ページ） 再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。	（42ページ）
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない	表示の節電（セーブモード）がはたらいているときに ▲ ▼ 運転入/切 スイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう１度押すとそのスイッチの動作をします。（42ページ） 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ（黄緑）の点灯・消灯で確認してください。	（42ページ）

故障かな？と思ったら

その他

こんなとき	ここをお調べください	参照ページ
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターへご連絡ください。	（62ページ）
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分に開いていますか？ ガスメーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していませんか？ ＬＰガスの場合、ガスがなくなっていませんか？	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	おふろの自動運転中にお湯を使うと、お湯はりに時間がかかります。 また、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量（水位）まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。	
おいだきができない おいだき中に消火した	浴槽の循環金具（循環口）上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？ 浴槽の循環金具（循環口）のフィルタにゴミや毛髪が詰まっていませんか？	（56ページ）
お湯を使うと浴槽の循環金具（循環口）から水が出る	機器内の水が膨張して過圧防止安全装置がはたらくためで、異常ではありません。お湯を使うと、機器内にたまっている水が熱で膨張して、おいだき配管の水が押し出されてくることがあります。また、給湯栓を閉めたときに機器内に高い圧力が生じて過圧防止安全装置がはたらき、水が出ることもあります。	
浴槽の循環金具（循環口）からお湯が出たり止まったりする	自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環金具（循環口）からお湯が出たり止まったりします。	
浴槽に残り湯があるときにお湯を使うと、機器からカチッ、カチッという音がする	お湯を使うと機器内にたまっていた水があたためられ、部分的に気泡ができたり消えたりして音がすることがあります。機器の異常ではありません。	
おふろを使用していないのに浴槽の循環金具（循環口）からお湯が出る	浴槽のお湯（水）を排水したあと、おいだき配管洗浄がはたらくと、循環金具（循環口）からお湯が出ます。	
おいだき配管洗浄がはたらかない（全自動タイプのみ）	次の場合は配管洗浄ははたらきません。 ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環金具（循環口）上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注水ユニットの使用中または使用したあと （注水のモードによっては、はたらく場合もあります） ・おいだき配管洗浄を「しない」設定になっている場合	
逃し弁（51ページの図中の7または53ページの図中の5）からお湯（水）が少しの間出ることがある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターへご連絡ください。

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

● 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

	表示画面 浴室リモコン	表示画面 台所リモコン 増設リモコン	運転スイッチ
BC-120V MC-121V SC-120	111	111	運転 入/切 点滅

故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動 おいだき たし湯 ぬる湯	140	給湯 自動 おいだき たし湯	502	自動 おいだき たし湯 ぬる湯	710	給湯 自動 おいだき たし湯
100	給湯 自動 おいだき たし湯	161	給湯 自動 （おいだき） たし湯	520	給湯 自動 たし湯	720	給湯 自動 おいだき たし湯
101	給湯 自動	190	給湯 自動 おいだき たし湯・ぬる湯	521	給湯 自動 たし湯	721	給湯 自動 おいだき たし湯
110	給湯 自動 おいだき たし湯	252	自動 おいだき	562	給湯 自動 おいだき	722	自動 おいだき
111	給湯 自動 たし湯	312	自動 おいだき	610	給湯 自動 おいだき たし湯	888	リモコン運転時 （品名に(A)が付く機種のみ）
112	自動 おいだき	321	給湯 自動 （おいだき） たし湯	611	給湯 自動 おいだき たし湯	900	給湯 自動 おいだき たし湯
120	給湯 自動 おいだき たし湯	331	給湯 自動 たし湯	612	給湯 自動 おいだき たし湯	901	給湯 自動
121	給湯 自動 たし湯	350	給湯 自動 おいだき たし湯	632	自動 おいだき	990	給湯 自動 おいだき たし湯
122	自動 おいだき	432	自動 おいだき	661	自動 おいだき	991	給湯 自動

100・101を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また、888を表示している場合についても、しばらくの間はお湯を使用できますが、気が付いたら直ちにお買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターへご連絡ください。

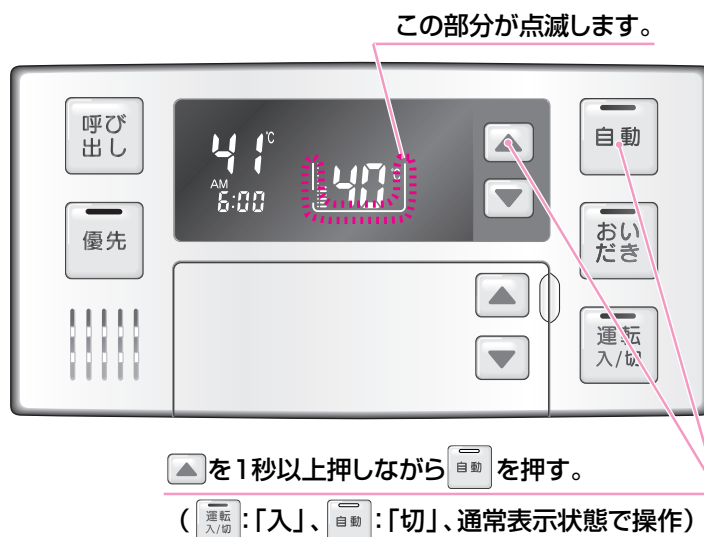
※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただし、50℃以上に設定されている場合は、安全のため45℃のお湯が出ます。

機器移設の再設定

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

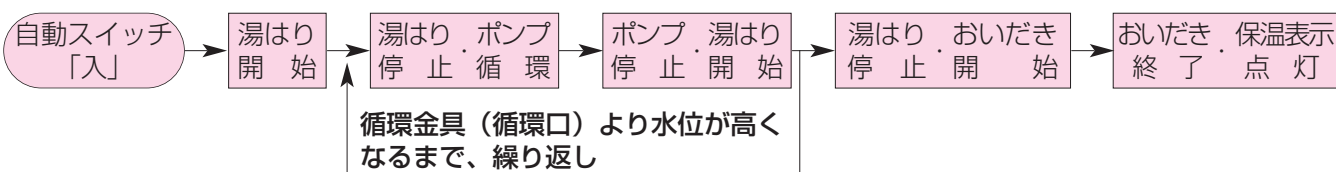
1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

浴室リモコンの［運転入/切］を「入」にして表示画面を点灯させてから下図の［▲］を1秒以上押しながら、［自動］を押し続けてください。
記憶内容が消去され、スイッチを押している間は下図のように表示画面の浴槽のマークが点滅します。

［▲］を1秒以上押しながら［自動］を押す。
（［運転入/切］:「入」、［自動］:「切」、通常表示状態で操作）

2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。
浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くかかったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. ［自動］を押す（「入」にする）と自動湯はりが開始されます。
運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れないでください。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転のはたらき（例）

試運転の終了まで20～30分かかります。

5. 表示画面に保温表示が点灯すれば試運転完了です。これで浴槽サイズと水位が記憶されました。そのまま保温運転を続ける必要がない場合は、もう一度自動スイッチを押して、自動スイッチのランプ（赤）を消灯させてください。

主な仕様・能力表

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

項目					
品名	RUF-W2405AW RUF-W2405SAW	RUF-W2405AT RUF-W2405SAT	RUF-W2405AB RUF-W2405SAB	RUF-W2405AA RUF-W2405SAA	RUF-W2405AG RUF-W2405SAG
型式名	RUF-W2405SAW（AW）	RUF-W2405SAT（AT）	RUF-W2405SAB（AB）	RUF-W2405SAA（AA）	RUF-W2405SAG（AG）
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 前方排気延長型	後方排気延長型	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外据置設置
外形寸法（mm）	高さ600×幅470×奥行220				高さ600（脚7含む）×幅528×奥行220
質量（kg）	30				32
接続 給水・給湯	20A（R3/4）				
接続 ガス	LPGは15A（R1/2）、その他のガスは20A(R3/4)				
接続 ふろ（往・戻）	15A（R1/2）				
電源	AC100V（50/60Hz）				
消費電力W（50/60Hz） 待機時	3.5				
消費電力W（50/60Hz） 同時使用	160/177	182/201			168/182
消費電力W（50/60Hz） 凍結予防ヒータ	146				

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-W2405SAW（AW）・RUF-W2405SAG（AG）のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用 6A	60.5（52,000）	50.0（43,000）	11.6（10,000）	22.9	14.3
都市ガス用 L1（6B, 6C, 7C）	61.6（53,000）	50.0（43,000）	11.6（10,000）	22.9	14.3
都市ガス用 5C	59.3（51,000）	50.0（43,000）	11.6（10,000）	22.9	14.3
都市ガス用 L2（5A, 5AN, 5B）	58.1（50,000）	48.8（42,000）	11.6（10,000）	22.4	14.0
都市ガス用 L3（4A, 4B, 4C）	54.7（47,000）	47.7（41,000）	11.6（10,000）	21.9	13.7
LPガス用	61.6（4.40kg/h）	50.0（3.57kg/h）	11.6（0.83kg/h）	22.9	14.3

●型式名がRUF-W2405SAT（AT）・RUF-W2405SAB（AB）・RUF-W2405SAA（AA）のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用 6A	60.0（51,600）	48.8（42,000）	11.6（10,000）	22.3	13.9
都市ガス用 L1（6B, 6C, 7C）	58.1（50,000）	48.8（42,000）	11.6（10,000）	22.3	13.9
都市ガス用 5C	55.3（47,600）	47.7（41,000）	11.6（10,000）	21.9	13.7
都市ガス用 L2（5A, 5AN, 5B）	52.9（45,500）	45.3（39,000）	11.6（10,000）	20.8	13.0
都市ガス用 L3（4A, 4B, 4C）	52.9（45,500）	45.3（39,000）	11.6（10,000）	20.8	13.0
LPガス用	61.6（4.40kg/h）	50.0（3.57kg/h）	11.6（0.83kg/h）	22.9	14.3

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

項目					
品名	RUF-W2005AW RUF-W2005SAW RUF-W2015AW RUF-W2015SAW	RUF-W2005AT RUF-W2005SAT RUF-W2015AT RUF-W2015SAT	RUF-W2005AB RUF-W2005SAB RUF-W2015AB RUF-W2015SAB	RUF-W2005AA RUF-W2005SAA RUF-W2015AA RUF-W2015SAA	RUF-W2005AG RUF-W2005SAG RUF-W2015AG RUF-W2015SAG
型式名	RUF-W2005SAW（AW）	RUF-W2005SAT（AT）	RUF-W2005SAB（AB）	RUF-W2005SAA（AA）	RUF-W2005SAG（AG）
設置方式	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 前方排気延長型	後方排気延長型	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外据置設置
外形寸法（mm）	高さ600×幅470×奥行220				高さ600（脚7含む）×幅528×奥行220
質量（kg）	27				29
接続 給水・給湯	2005シリーズは20A（R3/4）、2015シリーズは15A（R1/2）				
接続 ガス	LPGは15A（R1/2）、その他のガスは20A(R3/4)				
接続 ふろ（往・戻）	15A（R1/2）				
電源	AC100V（50/60Hz）				
消費電力W（50/60Hz） 待機時	3.5				
消費電力W（50/60Hz） 同時使用	151/169	163/180			146/161
消費電力W（50/60Hz） 凍結予防ヒータ	146				

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-W2005SAW（AW）・RUF-W2005SAT（AT）・RUF-W2005SAB（AB）・RUF-W2005SAA（AA）・RUF-W2005SAG（AG）のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用 6A SAW（AW）・SAG（AG）	53.5（46,000）	41.9（36,000）	11.6（10,000）	19.2	12.0
都市ガス用 6A 上記以外	51.2（44,000）	40.7（35,000）	11.6（10,000）	18.7	11.7
都市ガス用 L1（6B, 6C, 7C）	51.2（44,000）	39.5（34,000）	11.6（10,000）	18.1	11.3
都市ガス用 5C	48.8（42,000）	37.2（32,000）	11.6（10,000）	17.1	10.7
都市ガス用 L2（5A, 5AN, 5B）	47.7（41,000）	36.0（31,000）	11.6（10,000）	16.5	10.3
都市ガス用 L3（4A, 4B, 4C）	46.2（39,700）	36.0（31,000）	11.6（10,000）	16.5	10.3
LPガス用 SAW（AW）・SAG（AG）	54.9（3.92kg/h）	43.3（3.09kg/h）	11.6（0.83kg/h）	19.9	12.4
LPガス用 上記以外	51.2（3.66kg/h）	39.6（2.83kg/h）	11.6（0.83kg/h）	18.2	11.4

主な仕様・能力表

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-W1615AW RUF-W1615SAW RUF-W1605AW RUF-W1605SAW	RUF-W1615AT RUF-W1615SAT RUF-W1605AT RUF-W1605SAT	RUF-W1615AB RUF-W1615SAB RUF-W1605AB RUF-W1605SAB	RUF-W1615AA RUF-W1615SAA RUF-W1605AA RUF-W1605SAA	RUF-W1615AG RUF-W1615SAG RUF-W1605AG RUF-W1605SAG
型式名		RUF-W1615SAW(AW)	RUF-W1615SAT(AT)	RUF-W1615SAB(AB)	RUF-W1615SAA(AA)	RUF-W1615SAG(AG)
設置方式		屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト扉内設置 前方排気延長型	後方排気延長型	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外据置設置
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220				高さ600(脚7含む)×幅528×奥行220
質量（kg）		27				29
接続	給水・給湯	RUF-W1615シリーズは15A(R1/2)、RUF-W1605シリーズは20A(R3/4)				
	ガス	LPGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)				
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)				
電源		AC100V(50/60Hz)				
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.5				
	同時使用	145/163	160/177			140/154
	凍結予防ヒータ	146				

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RFS-W1605A	RFS-W1605SA	RFS-W1615A	RFS-W1615SA
型式名		RFS-W1605SA(A)			
設置方式		屋外据置設置			
外形寸法（mm）		高さ600(脚7含む)×幅528×奥行220			
質量（kg）		29			
接続	給水・給湯	20A(R3/4)		15A(R1/2)	
	ガス	LPGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)			
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)			
電源		AC100V(50/60Hz)			
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.5（台所リモコン：MC-121V、浴室リモコン：BC-120V接続時）			
	同時使用	140/154			
	凍結予防ヒータ	171			

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-W1615SAW(AW)・RUF-W1615SAT(AT)・RUF-W1615SAB(AB)・RUF-W1615SAA(AA)・RUF-W1615SAG(AG)・RFS-W1605SA(A)のガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L1(6B, 6C, 7C)	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	5C	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L2(5A, 5AN, 5B)	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
	L3(4A, 4B, 4C)	45.3(39,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
LPガス用		46.5(3.32kg/h)	34.9(2.49kg/h)	11.6(0.83kg/h)	16.0	10.0

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RFS-W2405A	RFS-W2405SA
型式名		RFS-W2405SA(A)	
設置方式		屋外据置設置	
外形寸法（mm）		高さ600(脚7含む)×幅528×奥行220	
質量（kg）		32	
接続	給水・給湯	20A(R3/4)	
	ガス	LPGは15A(R1/2)、その他のガスは20A(R3/4)	
	ふろ（往・戻）	15A(R1/2)	
電源		AC100V(50/60Hz)	
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.5	
	同時使用	168/182	
	凍結予防ヒータ	171	

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRFS-W2405SA(A)のガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力(L/min)	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	60.5(52,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	L1(6B, 6C, 7C)	61.6(53,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	5C	59.3(51,000)	50.0(43,000)	11.6(10,000)	22.9	14.3
	L2(5A, 5AN, 5B)	58.1(50,000)	48.8(42,000)	11.6(10,000)	22.4	14.0
	L3(4A, 4B, 4C)	54.7(47,000)	47.7(41,000)	11.6(10,000)	21.9	13.7
LPガス用		63.4(4.53kg/h)	51.8(3.70kg/h)	11.6(0.83kg/h)	23.8	14.8

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RFS-W2005A	RFS-W2005SA	RFS-W2015A	RFS-W2015SA
型式名		RFS-W2005SA（A）			
設置方式		屋外据置設置			
外形寸法（mm）		高さ600（脚7含む）×幅528×奥行220			
質量（kg）		29			
接続	給水・給湯	20A（R3/4）		15A（R1/2）	
	ガス	LPGは15A（R1/2）、その他のガスは20A(R3/4)			
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）			
電源		AC100V（50/60Hz）			
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.5			
	同時使用	146/161			
	凍結予防ヒータ	171			

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRFS-W2005SA（A）のガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	53.5（46,000）	41.9（36,000）	11.6（10,000）	19.2	12.0
	L1（6B, 6C, 7C）	51.2（44,000）	39.5（34,000）	11.6（10,000）	18.1	11.3
	5C	48.8（42,000）	37.2（32,000）	11.6（10,000）	17.1	10.7
	L2（5A, 5AN, 5B）	47.7（41,000）	36.0（31,000）	11.6（10,000）	16.5	10.3
	L3（4A, 4B, 4C）	46.2（39,700）	36.0（31,000）	11.6（10,000）	16.5	10.3
LPガス用		54.9（3.92kg/h）	43.3（3.09kg/h）	11.6（0.83kg/h）	19.9	12.4

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-VK2400SAW	RUF-VK2400SAT	RUF-VK2400SABOX
型式名		RUF-VK2400SAW	RUF-VK2400SAT	RUF-VK2400SABOX
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト（扉内）設置 前方排気型	屋外壁組込設置
外形寸法（mm）		高さ600×幅350×奥行200		
質量（kg）		23.5		
接続	給水・給湯	20A（R3/4）		
	ガス	12A・13Aは20A（R3/4）、LPGは15A（R1/2）		
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）		
電源		AC100V		
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.4		
	同時使用	150/180		
	凍結予防ヒータ	126		

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-VK2400SAW・RUF-VK2400SAT・RUF-VK2400SABOXのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.2（44,000）	51.2（44,000）	13.0（11,200）	24.0	15.0
	12A	47.7（41,000）	47.7（41,000）	12.1（10,400）	22.3	13.9
LPガス		51.2（3.66kg/h）	51.2（3.66kg/h）	13.7（0.98kg/h）	24.0	15.0

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-VK2000SAW RUF-VK2010SAW	RUF-VK2000SAT RUF-VK2010SAT	RUF-VK2000SABOX RUF-VK2010SABOX
型式名		RUF-VK2000SAW	RUF-VK2000SAT	RUF-VK2000SABOX
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト（扉内）設置 前方排気型	屋外壁組込設置
外形寸法（mm）		高さ600×幅350×奥行200		
質量（kg）		23.5		
接続	給水・給湯	VK2000シリーズは20A（R3/4）、VK2010シリーズは15A（R1/2）		
	ガス	12A・13Aは20A（R3/4）、LPGは15A（R1/2）		
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）		
電源		AC100V		
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.4		
	同時使用	150/180		
	凍結予防ヒータ	126		

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-VK2000SAW・RUF-VK2000SAT・RUF-VK2000SABOXのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	51.2（44,000）	43.6（37,500）	13.0（11,200）	20.0	12.5
	12A	47.7（41,000）	40.6（34,900）	12.1（10,400）	18.0	11.7
LPガス		51.2（3.66kg/h）	43.6（3.11kg/h）	13.7（0.98kg/h）	20.0	12.5

主な仕様・能力表

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

項目		RUF-VK2000SAT-L 系	RUF-VK2000SAB-L 系
品名		RUF-VK2000SAT-L RUF-VK2010SAT-L	RUF-VK2000SAB-L RUF-VK2010SAB-L
型式名		RUF-VK2000SAT-L	RUF-VK2000SAB-L
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト（扉内）設置 前方排気延長型	パイプシャフト（扉内）設置 後方排気延長型
外形寸法（mm）		高さ600×幅350×奥行200	
質量（kg）		23.5	
接続	給水・給湯	VK2000シリーズは20A（R3/4）、VK2010シリーズは15A（R1/2）	
	ガス	12A·13Aは20A（R3/4）、LPGは15A（R1/2）	
	ふろ（往·戻）	15A（R1/2）	
電源		AC100V	
消費電力 W（50/60Hz）	待機時	3.4	
	同時使用	150/180	
	凍結予防ヒータ	126	

※ 品名末尾に—Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-VK2000SAT-L・RUF-VK2000SAB-Lのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	43.6（37,500）	43.6（37,500）	13.0（11,200）	20.0	12.5
	12A	40.6（34,900）	40.6（34,900）	12.1（10,400）	18.0	11.7
LPガス		43.6（3.11kg/h）	43.6（3.11kg/h）	13.7（0.98kg/h）	20.0	12.5

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

項目		RUF-VK1600SAW 系	RUF-VK1600SAT 系	RUF-VK1600SABOX 系
品名		RUF-VK1600SAW RUF-VK1610SAW	RUF-VK1600SAT RUF-VK1610SAT	RUF-VK1600SABOX RUF-VK1610SABOX
型式名		RUF-VK1610SAW	RUF-VK1610SAT	RUF-VK1610SABOX
設置方式		屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト（扉内）設置 前方排気型	屋外壁組込設置
外形寸法（mm）		高さ600×幅350×奥行200		
質量（kg）		23.5		
接続	給水・給湯	VK1600シリーズは20A（R3/4）、VK1610シリーズは15A（R1/2）		
	ガス	15A（R1/2）		
	ふろ（往·戻）	15A（R1/2）		
電源		AC100V		
消費電力 W（50/60Hz）	待機時	3.4		
	同時使用	140/170		
	凍結予防ヒータ	126		

※ 品名末尾に—Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-VK1610SAW・RUF-VK1610SAT・RUF-VK1610SABOXのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	45.4（39,000）	34.9（30,000）	13.0（11,200）	16.0	10.0
	12A	42.2（36,300）	32.6（28,000）	12.1（10,400）	15.0	9.4
LPガス		45.4（3.24kg/h）	34.9（2.49kg/h）	13.7（0.98kg/h）	16.0	10.0

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-V2405AFF(A) RUF-V2405SAFF(A) RUF-V2405AFFAH RUF-V2405SAFFAH	RUF-V2005AFF(A) RUF-V2005SAFF(A) RUF-V2005AFFAH RUF-V2005SAFFAH	RUF-V2015AFF(A) RUF-V2015SAFF(A)
型式名		RUF-V2405SAFF(AFF)A	RUF-V2005SAFF(AFF)A	
設置方式		屋内壁掛設置（一部地域ではパイプシャフト内に設置可能）		
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220		
質量（kg）		31		
最低作動水圧（kPa）		10（0.1kgf/cm²）		
最低作動水量（L/min）		2.7		
接続	給水・給湯	20A(R3/4)		15A（R1/2）
	ガス	LPGは15A（R1/2）、12A・13Aは20A(R3/4)		
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）		
電源		AC100V（50/60Hz）		
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.0		
	同時使用	175/195	171/185	
	凍結予防ヒータ	174		

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-V2405AFF RUF-V2405SAFF	RUF-W2405AFF RUF-W2405SAFF	RUF-V2005AFF RUF-V2005SAFF	RUF-V2015AFF RUF-V2015SAFF	RUF-W2005AFF RUF-W2005SAFF	RUF-W2015AFF RUF-W2015SAFF
型式名		RUF-V2405SAFF（AFF）		RUF-V2005SAFF（AFF）			
設置方式		屋内壁掛設置（一部地域ではパイプシャフト内に設置可能）					
外形寸法（mm）		高さ600×幅470×奥行220					
質量（kg）		31					
最低作動水圧（kPa）		10（0.1kgf/cm²）					
最低作動水量（L/min）		2.7					
接続	給水・給湯	20A(R3/4)			15A（R1/2）	20A(R3/4)	15A（R1/2）
	ガス	LPGは15A（R1/2）、その他は20A(R3/4)					
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）					
電源		AC100V（50/60Hz）					
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.0					
	同時使用	175/195		171/185			
	凍結予防ヒータ	158					

※ 品名末尾に−Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-V2405シリーズのガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	64.0（55,000）	52.3（45,000）	11.6（10,000）	24.0	15.0
	12A	59.5（51,200）	48.7（42,000）	10.8（ 9,300）	22.4	14.0
LPガス		64.0（4.58kg/h）	52.3（3.75kg/h）	11.6（0.83kg/h）	24.0	15.0

●型式名がRUF-W2405シリーズのガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	60.5（52,000）	48.8（42,000）	11.6（10,000）	22.4	14.0
	L1（6B, 6C, 7C）	59.3（51,000）	48.8（42,000）	11.6（10,000）	22.4	14.0
	5C	58.1（50,000）	47.7（41,000）	11.6（10,000）	21.9	13.7
	L2（5A, 5AN, 5B）	58.1（50,000）	47.7（41,000）	11.6（10,000）	21.9	13.7

●型式名がRUF-V2005・V2015シリーズのガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	55.8（48,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5
	12A	52.0（44,700）	41.2（35,400）	10.8（ 9,300）	18.6	11.6
LPガス		55.8（4.0kg/h）	44.2（3.17kg/h）	11.6（0.83kg/h）	20.0	12.5

●型式名がRUF-W2005・W2015シリーズのガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h 同時使用時	給湯	ふろ	能力最大時の出湯能力（L/min） 25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	55.8（48,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5
	L1（6B, 6C, 7C）	55.8（48,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5
	5C	54.7（47,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5
	L2（5A, 5AN, 5B）	54.7（47,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5
	L3（4A, 4B, 4C）	54.7（47,000）	44.2（38,000）	11.6（10,000）	20.0	12.5

主な仕様・能力表

注）以下の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。また、出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名		RUF-V1615AFFD(A) RUF-V1615SAFFD(A)	RUF-V1605AFFD(A) RUF-V1605SAFFD(A)
型式名		RUF-V1615SAFFD（AFFD）A	
設置方式		屋内壁掛設置（一部地域ではパイプシャフト内に設置可能）	
外形寸法（mm）		高さ700×幅470×奥行230	
質量（kg）		33	
最低作動水圧（kPa）		10（0.1kgf/cm²）	
最低作動水量（L/min）		2.7	
接続	給水・給湯	15A（R1/2）	20A（R3/4）
	ガス	15A（R1/2）	
	ふろ（往・戻）	15A（G1/2B）	
電源		AC100V（50/60Hz）	
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.0	
	同時使用	158/177	
	凍結予防ヒータ	190	

※ 品名末尾に–Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

品名		RUF-V1615AFFD RUF-V1615SAFFD	RUF-W1615AFFD RUF-W1615SAFFD	RUF-V1605AFFD RUF-V1605SAFFD	RUF-W1605AFFD RUF-W1605SAFFD
型式名		RUF-V1615SAFFD（AFFD）			
設置方式		屋内壁掛設置（一部地域ではパイプシャフト内に設置可能）			
外形寸法（mm）		高さ700×幅470×奥行230			
質量（kg）		33			
最低作動水圧（kPa）		10（0.1kgf/cm²）			
最低作動水量（L/min）		2.7			
接続	給水・給湯	15A（R1/2）		20A（R3/4）	
	ガス	15A（R1/2）	20A（R3/4）	15A（R1/2）	20A（R3/4）
	ふろ（往・戻）	15A（R1/2）			
電源		AC100V（50/60Hz）			
消費電力 W (50/60Hz)	待機時	3.0			
	同時使用	158/177			
	凍結予防ヒータ	174			

※ 品名末尾に–Eが付くタイプも上記と同じ仕様です。

●型式名がRUF-V1615・V1605シリーズのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	46.5（40,000）	34.9（30,000）	11.6（10,000）	16.0	10.0
	12A	43.4（37,300）	32.6（28,000）	10.8（ 9,300）	15.0	9.4
LPガス		46.5（3.32kg/h）	34.9（2.5kg/h）	11.6（0.83kg/h）	16.0	10.0

●型式名がRUF-W1615・W1605シリーズのガス消費量

使用ガス		1時間当りのガスの消費量:kW （ ）内はkcal/h			能力最大時の出湯能力（L/min）	
使用ガスグループ		同時使用時	給湯	ふろ	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	6A	45.9（39,500）	34.9（30,000）	11.6（10,000）	16.0	10.0
	L1（6B, 6C, 7C）	45.9（39,500）	34.9（30,000）	11.6（10,000）	16.0	10.0
	5C	45.3（39,000）	34.9（30,000）	11.6（10,000）	16.0	10.0
	L2（5A, 5AN, 5B）	43.0（37,000）	33.7（29,000）	11.6（10,000）	15.5	9.7
	L3（4A, 4B, 4C）	43.0（37,000）	33.7（29,000）	11.6（10,000）	15.5	9.7

アフターサービスについて

■アフターサービス（点検・修理など）を依頼される前に

●58～62ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。
●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
①製品名・ガスの種類（銘板表示のもの…12ページ参照）
②品名（銘板表示のもの…12ページ参照）
③故障または異常の内容（故障表示の数字など…62ページ参照）
④ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
⑤訪問ご希望日

■転居または機器を移設される場合

●ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
●ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
●増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
●設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
●転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。
●必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。
●BL認定品は「優良住宅部品」「瑕疵保証・賠償責任保険付」です。
●（財）ベターリビングお客様相談室の電話番号は「03-5211-0680」です。

■補修用性能部品の保有期間について

●この機器の補修用性能部品の保有期間はBL認定品については製造打切後10年、その他の機器については7年です。
BL認定品には、機器の前面に右のうちいずれかの表示があります。
●性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

■アフターサービスなどの連絡先

●お買い上げの販売店またはリンナイ㈱　お客様センターにご連絡ください。
●別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

裏面（裏表紙）の保証書は下記機器に適用されます。
赤文字の機種は「屋内設置型」の機器です。

品名	区分	タイプ	機種
品名	BL認定品	全自動タイプ	RUF-W2405AW，RUF-W2405AA，RUF-W2405AT，RUF-W2405AB，RUF-W2405AG RUF-W2005AW，RUF-W2005AA，RUF-W2005AT，RUF-W2005AB，RUF-W2005AG RUF-W2015AW，RUF-W2015AA，RUF-W2015AT，RUF-W2015AB，RUF-W2015AG RUF-W1605AW，RUF-W1605AA，RUF-W1605AT，RUF-W1605AB，RUF-W1605AG RUF-W1615AW，RUF-W1615AA，RUF-W1615AT，RUF-W1615AB，RUF-W1615AG RFS-W2405A，RFS-W2005A，RFS-W2015A，RFS-W1605A，RFS-W1615A RUF-V2405AFF(A)，RUF-V2405AFFAH，RUF-V2405AFF，RUF-W2405AFF RUF-V2005AFF(A)，RUF-V2015AFF(A)，RUF-V2005AFFAH RUF-V1615AFFD(A)，RUF-V1605AFFD(A) RUF-V2005AFF，RUF-W2005AFF，RUF-V2015AFF，RUF-W2015AFF RUF-V1605AFFD，RUF-W1605AFFD，RUF-V1615AFFD，RUF-W1615AFFD
		自動湯はりタイプ	RUF-W2405SAW，RUF-W2405SAA，RUF-W2405SAT，RUF-W2405SAB，RUF-W2405SAG RUF-W2005SAW，RUF-W2005SAA，RUF-W2005SAT，RUF-W2005SAB，RUF-W2005SAG RUF-W2015SAW，RUF-W2015SAA，RUF-W2015SAT，RUF-W2015SAB，RUF-W2015SAG RUF-W1605SAW，RUF-W1605SAA，RUF-W1605SAT，RUF-W1605SAB，RUF-W1605SAG RUF-W1615SAW，RUF-W1615SAA，RUF-W1615SAT，RUF-W1615SAB，RUF-W1615SAG RFS-W2405SA，RFS-W2005SA，RFS-W2015SA，RFS-W1605SA，RFS-W1615SA RUF-VK2400SAW，RUF-VK2400SAT，RUF-VK2400SABOX RUF-VK2000SAW, RUF-VK2000SAT, RUF-VK2000SAT-L, RUF-VK2000SAB-L, RUF-VK2000SABOX RUF-VK2010SAW, RUF-VK2010SAT, RUF-VK2010SAT-L, RUF-VK2010SAB-L, RUF-VK2010SABOX RUF-VK1600SAW，RUF-VK1600SAT，RUF-VK1600SABOX RUF-VK1610SAW，RUF-VK1610SAT，RUF-VK1610SABOX RUF-V2405SAFF(A)，RUF-V2405SAFFAH，RUF-V2405SAFF，RUF-W2405SAFF RUF-V2005SAFF(A)，RUF-V2015SAFF(A)，RUF-V2005SAFFAH RUF-V1615SAFFD(A)，RUF-V1605SAFFD(A) RUF-V2005SAFF，RUF-W2005SAFF，RUF-V2015SAFF，RUF-W2015SAFF RUF-V1605SAFFD，RUF-W1605SAFFD，RUF-V1615SAFFD，RUF-W1615SAFFD
		全自動タイプ	RUF-W2405AW-E，RUF-W2405AA-E，RUF-W2405AT-E，RUF-W2405AB-E，RUF-W2405AG-E RUF-W2005AW-E，RUF-W2005AA-E，RUF-W2005AT-E，RUF-W2005AB-E，RUF-W2005AG-E RUF-W2015AW-E，RUF-W2015AA-E，RUF-W2015AT-E，RUF-W2015AB-E，RUF-W2015AG-E RUF-W1605AW-E，RUF-W1605AA-E，RUF-W1605AT-E，RUF-W1605AB-E，RUF-W1605AG-E RUF-W1615AW-E，RUF-W1615AA-E，RUF-W1615AT-E，RUF-W1615AB-E，RUF-W1615AG-E RFS-W2405A-E，RFS-W2005A-E，RFS-W2015A-E，RFS-W1605A-E，RFS-W1615A-E RUF-V2405AFF(A)-E，RUF-V2405AFFAH-E，RUF-V2405AFF-E，RUF-W2405AFF-E RUF-V2005AFF(A)-E，RUF-V2015AFF(A)-E，RUF-V2005AFFAH-E RUF-V1615AFFD(A)-E，RUF-V1605AFFD(A)-E RUF-V2005AFF-E，RUF-W2005AFF-E，RUF-V2015AFF-E，RUF-W2015AFF-E RUF-V1605AFFD-E，RUF-W1605AFFD-E，RUF-V1615AFFD-E，RUF-W1615AFFD-E
		自動湯はりタイプ	RUF-W2405SAW-E，RUF-W2405SAA-E，RUF-W2405SAT-E，RUF-W2405SAB-E，RUF-W2405SAG-E RUF-W2005SAW-E，RUF-W2005SAA-E，RUF-W2005SAT-E，RUF-W2005SAB-E，RUF-W2005SAG-E RUF-W2015SAW-E，RUF-W2015SAA-E，RUF-W2015SAT-E，RUF-W2015SAB-E，RUF-W2015SAG-E RUF-W1605SAW-E，RUF-W1605SAA-E，RUF-W1605SAT-E，RUF-W1605SAB-E，RUF-W1605SAG-E RUF-W1615SAW-E，RUF-W1615SAA-E，RUF-W1615SAT-E，RUF-W1615SAB-E，RUF-W1615SAG-E RFS-W2405SA-E，RFS-W2005SA-E，RFS-W2015SA-E，RFS-W1605SA-E，RFS-W1615SA-E RUF-VK2400SAW-E，RUF-VK2400SAT-E，RUF-VK2400SABOX-E RUF-VK2000SAW-E，RUF-VK2000SAT-E，RUF-VK2000SAT-L-E，RUF-VK2000SAB-L-E RUF-VK2000SABOX-E RUF-VK2010SAW-E，RUF-VK2010SAT-E，RUF-VK2010SAT-L-E，RUF-VK2010SAB-L-E RUF-VK2010SABOX-E RUF-VK1600SAW-E，RUF-VK1600SAT-E，RUF-VK1600SABOX-E RUF-VK1610SAW-E，RUF-VK1610SAT-E，RUF-VK1610SABOX-E RUF-V2405SAFF(A)-E，RUF-V2405SAFFAH-E，RUF-V2405SAFF-E，RUF-W2405SAFF-E RUF-V2005SAFF(A)-E，RUF-V2015SAFF(A)-E，RUF-V2005SAFFAH-E RUF-V1615SAFFD(A)-E，RUF-V1605SAFFD(A)-E RUF-V2005SAFF-E，RUF-W2005SAFF-E，RUF-V2015SAFF-E，RUF-W2015SAFF-E RUF-V1605SAFFD-E，RUF-W1605SAFFD-E，RUF-V1615SAFFD-E，RUF-W1615SAFFD-E

リンナイ　ガスふろ給湯器　保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本保証書の適用品名は裏面（74ページ）に記載してあります。

記

1.保証期間は、BL認定品はお買い上げの日から2年間（熱交換器は3年間）、その他の機器は1年間とし、機器本体とリモコンを対象とします。
　保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
5.保証についての規定は下記をご覧ください。

見本

無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2．保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　(イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
　(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
　(ハ) 火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
　(ニ) 一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
　(ホ) 本書の提示がない場合。
　(ヘ) 本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
　(ト) 指定外の燃料、使用電源（電圧）の使用による故障および損傷。
　(チ) 温泉水・井戸水・地下水を給水したことに起因する不具合。
　(リ) ご転居などによる熱量変更に伴なう改造･調整の場合。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in Japan.
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは70ページをご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お客様	ご芳名	販売店	店名	
	ご住所		住所	扱者印
お買い上げ日	平成　年　月　日		電話番号	

修理記録
この機器の修理記録は、フロントカバー裏面に収納の故障診断シートに記録します。
お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL 代表　052（361）8211

製品についてのお問い合わせは

本社 ☎052(361)8211 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関東支社 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
東京支店 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1－6－6
北関東支店 ☎048(667)4321 〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396－1
東関東支店 ☎043(273)3360 〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7－1
南関東支店 ☎045(320)3051 〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東北支社 ☎022(238)8315 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5－5
札幌支店 ☎011(281)2506 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
新潟支店 ☎025(247)6610 〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1－74
中部支社 ☎052(363)8001 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社 ☎06(6786)3601 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広島支店 ☎082(277)5131 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2－1
高松支店 ☎087(821)8055 〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社 ☎092(281)3234 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

修理についてのお問い合わせは

0120-054-321

再生紙を使用しています。

H106-859X02 (01)
110400 ◎